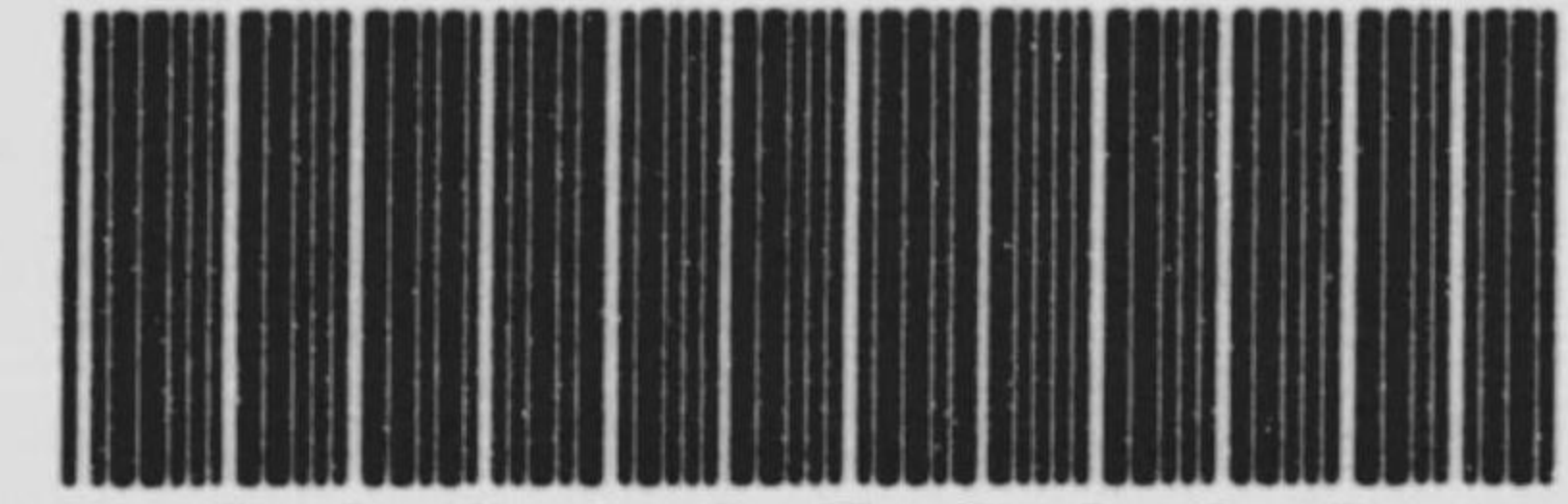


R  
330.59  
Se 19



\* 0019076000 \*

0019076-000

R 330. 59 - S e 19ウ

南方經濟統計要覽

生産拡充研究会調査部・編

生産拡充研究会

昭和 17

ADA

R  
330.59  
S<sub>E</sub> 19

卅十七年五月

# 南方經濟統計要覽

生產擴充研究會調查部

R  
330.59  
SE 19



目次

七、ポ ル ネ オ	六、東 印 度	五、比 律 賓	四、馬 來	三、マ	二、國	一、佛 領 印 度 支 那
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
二八五頁	二三七頁	一六五頁	一三七頁	一〇二頁	五一頁	一頁



まへがき

御稜威のもと聖戦の戦果著々と擧りつゝあるとき、銃後經濟人の任務は一段と重くもとなり今次の戦ひは断じて英米流の侵略戦争ではなく、より深く、より遠い、淵源と構想とに發する。新秩序建設のための戦ひである。

これは東條首相が屢々闡明して來た所である。第七十九議會冒頭の施政演説に於いても、——今回新に此の建設に参加せんとする地域たるや、資源極めて豊富なるにも拘らず、最近百年の間米英兩國の極めて苛烈なる搾取を受け、爲に文化の發達甚しく阻害せられたる地域である。帝國がこの地域を加へて人類史上に一新紀元を劃すべく新なる構想の下に大東亞永遠の平和を確立し進んで盟邦と共に世界新秩序の建設を爲さんとすることは正に曠古の大事業である。——

と、雄偉なる新東亞建設の理念をあきらかにし、この帝國の眞意を了解して大東亞共榮圈建設の一翼として協力し來る場合には、比島、ビルマ、蘭印、濠洲の諸民族に

對して獨立の機を與ふるに吝でない、印度民族の愛國的運動をも支援を惜しまぬと呼びかけてゐるのである。

この根本方針に従つて東亞の建設が著々進められて行くことは疑を容れない。そして東亞の盟主として、わが國は重大な責任を負擔し、宏壯な經綸の遂行に當らねばならない。經濟人の任務も亦大と言はねばならぬ。

さし當り南方開發の形態としては、經驗能力ある企業者の熱意と創意とを十分に發揮させて、能率的生産をなさせるを原則とし、重要な開發企業の擔當者の決定に當つては、民間統制團體の意見を十分に參酌した上決定することゝなつてゐる。

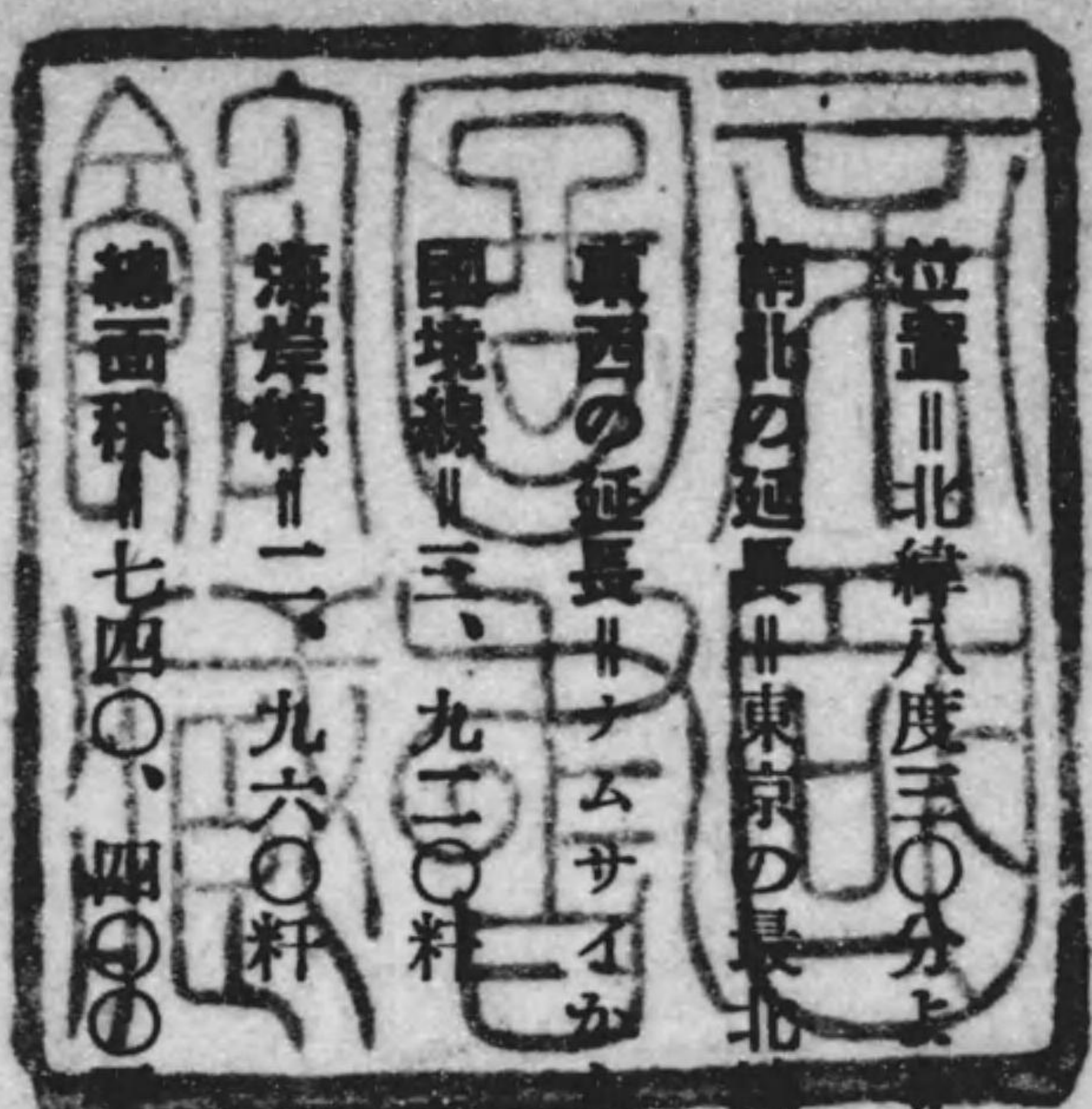
したがつて、選ばれた企業家が南方開發の任に當るわけであるが、それらはすべて南方諸地域の科學的認識の上に立たねばならぬ。本會はこゝに鑑みるところあり、南方認識の一資料として、この調査を會員各位の御手もとに送る。

## 佛領印度支那

# 目次

一 位置・面積	三
二 氣候	四
三 人口	五
四 財政・金融	九
五 農業	一三
六 林業	二五
七 水産業	二七
八 鑛業	二八
九 工業	四一
十 貿易	四五

## 一、位置・面積



位置 北緯八度五分、東經一〇〇度より一〇九度三分  
 南北の延長 東京の長崎から交趾支那の最南端カモト岬の尖端まで約一、六二〇  
 東西の延長 ナムサノイからウアラシマまで約七六〇  
 海岸線 九六〇  
 總面積 七四〇、四〇〇  
 方

### 聯邦別面積 (單位平方)

安南	一四七、六〇〇
カムボヂヤ	一八一、〇〇〇
交趾支那	六四、七〇〇
ラオス	二三一、四〇〇

東  
計  
.....  
京  
.....  
一五、七〇〇  
七四〇、四〇〇

### 二、氣候

氣温、降雨量及び湿度

東 京 (河内)	安 南 (順化)	交趾支那 (西貢)	カンボヂヤ (プノン)
年七一月月	年七一月月	年七一月月	年七一月月
平均温度 (攝氏)	二二・九 一七・〇	二二・九 一七・〇	二二・五 一七・九
降雨量 (毫米)	一、八三三 一、三二二	二、八八八 一、四七一	一、四一七 一、三二六
平均湿度 (%)	八八・八 八四・六	八八・九 八二・二	七八・七 八三・一

ラオス(ヴァイエン) 年七一月月

平均温度 (攝氏)	二二・〇 一七・九
降雨量 (毫米)	一、二六六 一、六一七
平均湿度 (%)	七八・七 八四・六

季節風 冬期季節風の乾期は十一月から四月、夏期季節風の雨期は五月から十月

### 三、人口

聯邦別人口 (單位千人)

年	交趾支那	東京	安南	カムボヂヤ	ラオス	計
一九二六年	三、九一九	六、三二七	四、八〇五	二、四四六	八六一	一八、三四七
一九二九年	四、三二八	七、六八九	四、七三一	二、五八六	八八五	二〇、二二〇
一九三一年	四、四八四	八、〇九六	五、一二二	二、八〇六	九四四	二一、四五二
一九三六年	四、六一六	八、七〇〇	五、六五六	三、〇四六	一、〇一二	二三、〇三〇
一九三六年 人口密度(平方浬當り)	七一・三四	七五・一九	三八・三二	一六・八三	四・三七	三一・一〇

人種別人口（一九三六年現在）（單位千人）

人種	東京	安南	カムボヂヤ	ラオス	合計	實數	%
歐人及びそれに類する者	一九	五	二	〇・五	二六	四二	〇・二
佛籍民又は保護民	一六				一六		
安南人	七、六四七	四、八三五	一九一	二七	一六、六七九	七二・四	
カンボヂヤ人	三二六	二、五九七	二	二	二、九二五	一二・七	
タイ族（ラオス人その他）	〇・一	〇・四	二〇	五六五	五八九	六・〇	
インドネシヤ族	五二	六六四	五四	二四七	一、〇一七	四・四	
ミユオン族	一一二	九九		二二	二二一	〇・九	
マン（ヤオ）族	一六六	一		四七	二一四	〇・九	
マレー族及びチャム族	八	二			一〇四	〇・五	
ミン・フオン族	六二		七三		一三三	〇・五	
その他	三七			二〇	五七	〇・三	
アジヤ外人	三五	二	一〇六	三	一二六	一・四	
支那人	一七一				一七一		

印度人その他 二 〇・五 〇・二 三 〇・二 六  
 合計 四、六一六 八、七〇〇 五、六五六 三、〇六四 一、〇二二 二、三〇三 〇・一〇〇

在留邦人人口（單位人）

内地	昭和五年		昭和十年	
	男	女	男	女
内地人	一七九	一六七	一一二	一一七
朝鮮人	四〇	四	四六	八
臺灣人	一一二	三	二四	一三
計	二二一	一七四	一三八	一三三

職業別在留内地人口（昭和十年現在）

職業	昭和十年現在
農業	一一人
水産	一
鑛業	五
工業	七六
商業	七
交通	七





一九三三年	六七、七四三	六二、四二〇	五、三二三	七八六
一九三四年	六二、八四三	五七、八〇二	五、〇四一	一五
一九三五年	五五、四四九	五六、七一八	一、二六九	二、七八九
一九三六年	五九、八一四	六二、四〇三	二、五八九	六、六〇〇

歳出入内譯

(歳出之部)

公債及年金	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年
本國政府割當金	二、六七七	五、〇四三	九、二五七	一三、〇九七	一三、六四三
總督府費	一一、五七七	一〇、五六二	七、二一〇	七、〇六四	三、九四一
政務費	二、〇四七	一、四七七	一、九三七	一、一三六	一、〇七六
司法行政費	四九四	七三三	七〇三	五九四	五二一
財務費	二、四二三	二、二六五	二、〇五八	二、〇六〇	一、九〇一
社會施設費	一九、五五一	一七、五七三	一六、七一九	一〇、七八六	一〇、三九六
經濟施設費	三、五八一	三、三八一	二、八〇三	二、五三二	二、四七〇
通施設費	九、六六二	七、七五九	四、三〇二	二、三一六	二、一七七
通信設費	八、九四六	七、三二二	六、二一九	五、六八一	五、三三三
土木費	一五、一五八	九、〇九〇	五、〇九一	四、三九七	四、五五三

造幣費	四、三一六	三、二九二	二、五七五	四、四二九	二、四七五
別種豫算補助	一〇、七六二	一〇、五五九	七、八七七	八、二五五	六、三一〇
臨時部	三、一九四	二、九一一	一、三三三	三三三	二二三
總計	九五、〇〇六	八二、八四七	六七、七四三	六二、八四二	五五、四四九

(歳入之部)

關稅稅務收入	六〇、三六二	四七、七八一	四一、三三八	三九、九三八	四一、四四四
關稅	一八、九五七	一四、九五三	一四、〇五五	一五、〇七八	一六、二八七
その他出入稅	七三二	六九五	六七七	七一六	七五四
國內一般稅	二、七八二	二、二七一	三、〇四六	三、二一六	三、三五三
礦產物採掘稅	一九〇	—	—	—	—
消費及流通稅	一四、二二二	一一、六五八	九、六四三	一〇、六一四	九、四〇三
專賣收入	二一、八二二	一六、八七七	一二、七八七	九、四七〇	一〇、六八九
その他の收入	一、八四七	一、三二七	一、一三〇	八四四	九五八
登錄官有財産及印紙收入	二、五六四	五、五〇二	五、三六三	五、一八九	五、四六七
登錄收入	四、二三二	三、一三七	二、八〇二	二、六三五	二、六八四
鑛山賦課金	—	一四一	一三四	一〇三	一〇七
その他の諸稅及收入	二、五六四	二、二二四	二、四二七	二、四五一	二、六七六

遞信收入	四、八四四	三、七六二	三、七七三	三、七〇九	三、七〇〇
その他の收入	五、一七一	八、二〇〇	一一、九四六	八、九六六	六、一〇七
總計	七六、七〇三	六五、二四五	六二、四二〇	五七、八〇二	五六、七一六

中央豫備金庫在 高 (各年五月末現在單位千比弗)

貨	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年
有價購入額(千法)	五、六〇五	七、七八六	七八九	一五	二、七八九	六、六〇〇
證券時價(比弗換算)	二、七六五	一七、七三四	一八、七〇六	一八、六九〇	二八、七七八	二八、五〇〇
現在高	五、八六三	九、五一一	二、六〇九	一、八四二	五、六三二	八、六五一

貨幣單位||比弗(ピアストル)、一比弗は一〇法

本位制度||金爲替本位制。(一九三六年十月以降停止)

對日爲替相場 (百圓ニ付)

一九三四年	四六・七比弗	一九三五年	四四・一
一九三六年	四八・九	一九三七年	七三・四

一九四一年十二月二十九日大藏省公布の爲替公定相場  
一〇〇比弗||九七・六〇圓

中央銀行

印度支那銀行||一九三九年十一月末現在の準備高三四三百萬比弗、兌換券發行高二〇二百萬比弗

五、農 業

主要農作物栽培面積及び收穫高(一)

米 (粳)	栽培面積(千ヘクタール)	收穫高(千飴)
蜀黍	五、〇〇〇	七、〇〇〇
苧	五〇〇	六〇〇
茶	一〇	二・五
護謨	二〇	一五
葉	一二六	四〇
煙	二〇	一四
甘蔗	四〇	六〇

一九三六年現在

珈胡玉米、  
、蜀  
琲椒黍(千  
(〇)(〇)(〇)

胡蓖胡落コ黄カ棉甘葉茶  
花ブポ  
椒麻麻生ラ麻ク花蔗草

主要農作物輸出量

Year	珈琲	胡椒	玉米	蜀黍	茶葉	甘蔗	棉花	黄麻	落麻	蓖麻	花生
一九三五年	九八七	三、四四四	一、七四八	四一三	一、九	四〇	一五	三、五	〇・一	二五	一四
一九三六年	四四一	三、九〇二	一、七六三	四六七	一、二	九二	一三	三、五	〇・五	二五	一七
一九三七年	四二三	三、八五二	一、五四七	五六三	一、二	九二	一三	三、五	〇・五	二五	一七
一九三八年	一五	四二六	一、〇六五	五五七	一、二	九二	一三	三、五	〇・五	二五	一七
一九三九年	九〇二	四、五八七	一、六九二	四五〇	一、二	九二	一三	三、五	〇・五	二五	一七

珈玉米  
蜀  
琲黍

養漆胡蓖胡落コ黄カ棉  
花ブポ  
椒麻麻生ラ麻ク花

主要農作物栽培面積及び收穫高(二)

Year	珈琲	胡椒	玉米	蜀黍	茶葉	甘蔗	棉花	黄麻	落麻	蓖麻	花生
一九三七年	九	四〇八	五、五八〇	六、三〇九	二、六	六二三	二・六	三	七	一・五	四
一九三八年	九	五、九九〇	七、一三三	七、一三三	二・二	七、一三三	二・二	〇	二	三	三

茶	(〃)	一、一六八	一、三〇六	一、九八三	一、九七〇	二、四四七
落花生	(〃)	三九二	一、四三八	三、七六〇	二、七四四	二、六五五
落花生油	(〃)	二二〇	二五三	一五〇	六四	二〇七
豆類	(〃)	一、一一九	五八七	一、一九九	四、二七八	二、二二七
肉桂	(〃)	一、〇七二	一、四二一	一、三三二	一、一三七	一、六二一
生護謨	(〃)	二九、七二八	四一、三一四	四五、一三七	五八、〇三三	六八、八八〇
コブラ	(〃)	一二、一二八	一〇、六八一	一一、一二四	一〇、四八五	一〇、〇四六
大茴香	(〃)	二六七	六三六	—	—	—
大茴香油	(〃)	九七	一〇〇	二二一	二五一	二二二
棉花	(〃)	七七五	三七三	三一七	—	—
カボック	(〃)	二、四四六	三、〇七四	三、一五一	三、七六八	二、九九八
胡椒	(〃)	三八五	九六〇	六四〇	六九〇	三三四
蓖麻	(〃)	一六三	一一七	三	一八八	七二
蓖麻子油	(〃)	二四六	二四七	七三〇	八一五	一、〇六九
漆	(〃)	一、六〇四	一、九三三	一、七〇六	一、七〇六	一、五八一

米田面積及び收穫高

植付面積(單位千ヘクタール)	安南	カンボヂヤ	交趾支那	ラオス	東京	全印度支那
一九三五—三六	九四一	六九四	二、一一一	三八二	一、三三二	五、四六〇
一九三六—三七	一、〇七五	六八四	二、一六四	四〇〇	一、三二一	五、六四四
一九三七—三八	九三九	七七九	二、一五一	四八〇	一、二三一	五、五八〇
一九三八—三九	一、一〇七	七八五	二、三〇八	四四四	一、三四六	五、九九〇
收穫量(單位千キントル)						
一九三五—三六	九、七三一	六、〇二〇	二四、四七九	二、七三〇	一七、五〇二	五〇、四六二
一九三六—三七	九、二八〇	五、二四〇	三〇、五〇〇	二、一八〇	一五、九六二	六三、一六二
一九三七—三八	一〇、四九九	七、七九〇	二五、七九三	二、九六〇	一六、〇四三	六三、〇八五
一九三八—三九	一一、三四一	七、九五九	—	三、七三一	一九、五六〇	七一、三三四
一ヘクタール當り收穫高(單位キントル)						
一九三五—三六	一一・〇	八・七	一一・六	七・一	一一・一	一一・一
一九三六—三七	八・六	七・七	一四・一	六・四	一一・一	一一・二
一九三七—三八	一一・二	一〇・〇	一二・〇	六・二	一三・〇	一〇・四
一九三八—三九	一〇・二	一〇・一	—	八・四	一四・五	—

米收穫高、國內消費及び輸出量 (單位千噸)

年	收穫高	國內消費	輸出量
一九三五年	六、〇四六	三、七六一	一、七四八
一九三六年	六、三一六	四、二八三	一、七六三
一九三七年	六、三〇九	四、七六九	一、五四七
一九三八年	七、一三三	五、二四四	一、〇六五
一九三九年			一、六九二

主要仕向國別米輸出狀況 (數量單位噸 金額單位千法)

年	總計	佛蘭西	獨逸	英吉利
一九三五年	一、七四七、〇九〇	三、〇八、〇八七	一、二七、七一一	八、四六一
一九三六年	一、七六三、〇四四	三、〇三、〇三三	一、二七、五三三	八、六三五
一九三七年	一、七〇七、二六六	三、〇六、八三三	一、二八、八八五	四、〇八五
一九三八年	一、〇九八、八三三	三、〇三、〇三三	一、二八、八八五	三、八、〇三三
一九三九年	一、六九三、二〇〇	三、〇三、〇三三	一、二八、八八五	三、七、一八七

和蘭	支那	香港	英領印度	關領印度	日本	比律賓	セーロン	タイ
八、五九九	四、〇、九一一	四、八、五九〇	二、三、四六六	四、八、五九〇	三、〇、四〇〇	三、〇、四〇〇	二、一、〇一〇	一、〇、〇〇〇
三、一、六八三	三、〇、六八三	三、〇、六八三	三、〇、六八三	三、〇、六八三	三、〇、六八三	三、〇、六八三	三、〇、六八三	三、〇、六八三
三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九
九、三、三九九	九、三、三九九	九、三、三九九	九、三、三九九	九、三、三九九	九、三、三九九	九、三、三九九	九、三、三九九	九、三、三九九
六、一、〇一〇	六、一、〇一〇	六、一、〇一〇	六、一、〇一〇	六、一、〇一〇	六、一、〇一〇	六、一、〇一〇	六、一、〇一〇	六、一、〇一〇
二、七、一八三	二、七、一八三	二、七、一八三	二、七、一八三	二、七、一八三	二、七、一八三	二、七、一八三	二、七、一八三	二、七、一八三
三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九
三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九	三、三、三九九

昭南 (新嘉坡)	廣州 灣	其他亞 細亞諸 國	佛領 阿弗利 加	オレ ユニ オン	他の阿 弗利加 諸國	亞米利 加	合衆 國	キュー バ	オリス ト ヤ
四九、四四	〇	三、七〇〇	六六、三九	三〇、三〇〇	一五、七〇	六八、八	一六、二〇	一九、六	一八、二
三、一九九	一〇一	五、三三五	一五、五八	三三、三〇〇	二、四七	五、四六	四、六一	三、二五	一、六八
三、四八六	五	四、一五	三、四八	二、二九	二、二九	七、二八	四、九〇	三、四七	三、六〇
三、八八	〇	三、八八一	四、二二	一、九〇〇	二、二〇	四、〇〇	八、一〇〇	八、八〇	六、〇三五
四九、六七	一、八六	五、〇〇〇	四、九七〇	四、八四	四、五七	一一、二二	四、八	一、三	一、〇
四九、六七	一、八六	五、〇〇〇	四、九七〇	四、八四	四、五七	一一、二二	四、八	一、三	一、〇

大洋洲佛 領植民地	其他大洋 洲諸國	安南	カンボヂヤ	交趾支那	ラオス	東京	全印度支那
三、三三三	六、九二	七	一一五	一七	〇	八〇	三〇四
一、四三三	七、二九	八〇	一三〇	二二	〇	八三	三二六
三、四四五	七、二九	二〇〇	二〇〇	三三	〇	八六	四〇八
三、八〇三	六、六八	三三三	三三三	三三	〇	八六	四〇八
四、六九	五、〇九	三三三	三三三	三三	〇	八六	四〇八
三、〇六三	五、三九	三三三	三三三	三三	〇	八六	四〇八
五、八七〇	二、七〇	三三三	三三三	三三	〇	八六	四〇八
五、三九	二、七〇	三三三	三三三	三三	〇	八六	四〇八
二、七〇	二、七〇	三三三	三三三	三三	〇	八六	四〇八
二、〇六	二、七〇	三三三	三三三	三三	〇	八六	四〇八

玉蜀黍栽培面積及び收穫高

栽培面積(單位千ヘクタール)	收穫量(單位千キントル)
一九三五—三六	七
一九三六—三七	八〇
一九三七—三八	八〇
一九三五—三六	六三七
一九三六—三七	九〇〇
一九三七—三八	八五〇
一ヘクタール當り收穫量(單位キントル)	四、〇〇〇
一九三五—三六	九〇
一九三六—三七	一一二
一九三七—三八	一〇六

主要仕向國別玉蜀黍輸出状況 (數量單位噸 金額單位千法)

總計	佛蘭西	日本	チユニス	主要仕向國別					
				美國	加拿大	英國	法國	其他	
數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額
1935	42,868	1,042	27	1,935	1,936	1,937	1,938	1,939	
1936	46,733	2,907	—	1,936	1,937	1,938	1,939	—	
1937	53,319	4,901	—	1,937	1,938	1,939	—	—	
1938	55,605	5,113	—	1,938	1,939	—	—	—	
1939	49,673	3,872	—	1,939	—	—	—	—	

護謨栽培面積及び收穫高

栽培面積 (ヘクタール)	收穫量 (噸)	1935	1936	1937	1938	1939
1935	26,200	26,200	41,810	44,740	59,250	65,390
1936	21,960	41,810	44,740	59,250	65,390	—
1937	21,960	44,740	59,250	65,390	—	—
1938	21,960	59,250	65,390	—	—	—
1939	21,960	65,390	—	—	—	—

州別護謨園栽培面積

園數	栽培面積 (ヘクタール)	州別					計
		交趾支那	カンボヂヤ	安南	ラオス	東京	
1936	29,000	29,000	—	—	—	—	29,000
1937	29,000	29,000	—	—	—	—	29,000
1938	29,000	29,000	—	—	—	—	29,000
1939	29,000	29,000	—	—	—	—	29,000

主要仕向國別護謨輸出状況 (數量單位噸、金額單位千法)

總計	佛蘭西	獨逸	主要仕向國別					
			美國	加拿大	英國	法國	其他	
數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
1935	22,880	1,411	7,590	1935	1936	1937	1938	1939
1936	22,880	1,411	7,590	1936	1937	1938	1939	—
1937	22,880	1,411	7,590	1937	1938	1939	—	—
1938	22,880	1,411	7,590	1938	1939	—	—	—
1939	22,880	1,411	7,590	1939	—	—	—	—



日 本	昭 南 (新嘉坡)	香 港	支 那	其 他 諸 國	英 吉 利	デ ス ン エ	1 デ ク ン マ	白 耳 義
金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
三、三六八	二、八七	八、四四	一、二九五	二、三〇三	二、四一五	三、〇五一	三、〇八一	三、〇八一
三、三〇〇	五、二五	二、六〇〇	二、九八	一、八〇七	一、八三三	四、五三	二、六〇	四、五
五、〇三三	四、九、九六	四、七八	四、一〇〇	三、五三	三、	四、五七	一、八八〇	一、六三
三、四九二	一、一九	一、〇、四六	二、七二	二、〇八	一、四九	七、五九	二、六、七	二、七四
三、五五〇	二、八	一、六、〇七	九、二六	五、四七	一、八六	一〇、九七	三、六、四	一、〇、四

二四

亞 米 利 加	合 衆 國	家 畜 頭 數	(一九三七年現在)	(單位千頭)
八、三三	二、三六	一、二〇五	二〇、六六	三九、三三
四、二五	九、八三	一、六、八一	三三、七八	四、三三

牛	水	馬	豚	山	羊
六二五	三、四〇	六〇〇	二八〇	九	二五
一、二〇〇	六〇〇	二七、七	一、四、五〇	三、三三	四
二、三三	一、五	二〇八	二〇、八	一、七五	二〇七
二、二〇〇	二、七、七	二〇八	二〇、七	一〇	三、三三

### 六、林業

森林面積 (單位千ヘクタール)

總 面 積	安 南	カンボヂヤ	交趾支那	東 京	ラオス	計
一四、七六〇	一八、一〇〇	六、四七〇	一一、五七〇	二、三、一四〇	七、四、四〇〇	六、五〇〇
七、八二四	八、一七	六、九四三	二〇、三四六	四、二、四三〇	二、五	二五

蓄積豊富な森林  
蓄積中位の森林  
蓄積豊富な雑木林

一、四四〇	二、九三三	一三四	一、〇〇〇	四四二	五、九四九
三、五〇七	三、五八七	二六七	三、四四〇	一三、三九七	二四、一九八
一、五五三	一、三〇四	四一六	二、五〇三	六、五〇七	一二、二八三

二六

森林伐採生産量 (一九三六年)

安南	カンボヂヤ	交趾支那	東京	ラオス	計
一〇二	二〇七	一三三	一五九	—	六〇〇
一三一	三四六	八六三	一一八	—	一、四五八
一、七五九	三	—	—	—	三、七二六

木材輸出量 (單位噸)

普通材總計	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年
内、木炭	四、〇三〇	三、八八三	一七、九九九	二六、八一二
仕向	三、〇六〇	二、五五〇	四、四一四	一七、四七五
香港	三、〇一三	二、四一四	六、六六五	一八、八四一
佛蘭	一四三	三九二	七五六	六一七
支那	一三七	一四八	三、七三三	五六八
製材總計	一四、五九六	一二、五四七	一二、八九四	一二、五五八

内、チ	一二、七五二	一一、五八四	一一、一八七	一一、〇一五
仕向	七二	五八	四三	二三
英國	四、一八九	二、六〇二	一、六五九	四、一七四
昭南	八九六	七四八	一、四四七	一、六六四
南阿	一、三六八	二、一三三	一、九二〇	一、四一六

七、水産業

漁種高

沿河川、湖沼岸  
六〇千噸(鯖、鯨、鯛、鰻等)  
一〇〇千噸(鱈、鰻、鯉、鮫等)

製鹽高 (單位噸)

安南	交趾支那	東京	合計
一一一、四五六	六三、九四〇	三一、三八二	二〇六、七七八
一〇八、五〇七	五一、一五七	三三、五四五	一九二、二〇九
七九、二〇〇	五四、八〇〇	二六、六〇〇	一六〇、六〇〇

主要仕向別輸出状況 (數量單位噸、金額單位千法)

總計	支那	香港	日本	昭南	(新嘉坡)
一九三七年	二、五八一	一四、三〇〇	六八、九四七	一、九五九	三〇
一九三八年	六八、四五七	三、〇一二	一六三	三、八八四	二〇〇
一九三九年	四、〇八七	三	三	四四、一九五	〇〇
總計	九三、七八〇	一四、三〇〇	六八、九四七	一、九五九	三〇

八、鑛業

石炭埋藏高 (單位千噸)	蓋然埋藏高	可能埋藏高
確實埋藏高	一〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇
蓋然埋藏高	二〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇
可能埋藏高	三〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇

西マオケ	フアンメ地方	無煙炭	瀝青炭	合計
一、〇〇〇	八、〇〇〇	三九、七九〇	三九、七九〇	一、二二五、八〇〇
三、〇〇〇	七九〇	一、二〇〇	一、二〇〇	一、二二五、八〇〇
四、〇〇〇	一七、〇〇〇	一、二〇〇	一、二〇〇	一、二二五、八〇〇
五、〇〇〇	一七、〇〇〇	一、二〇〇	一、二〇〇	一、二二五、八〇〇

石炭產出高、國內消費及輸出量 (單位千噸)

年	無煙炭	其他の石炭	合計	國內消費	無煙炭輸出	合計輸出
一九三五年	一、七四〇・五	三四	一、七七四・五	五〇二	一、五〇五	一、五〇五
一九三六年	二、一五〇	三六	二、一八六	五六〇	一、七二八	一、七二六
一九三七年	二、二六五	四三	二、三〇八	六九〇	一、五三三	一、五四七
一九三八年	二、二四一	六三	二、三〇四	六一三	一、五七三	一、六二八
一九三九年	二、四五二	六九	二、五二一	六九〇	一、七七九	一、七六二

【備考】無煙炭は揮發分含有三乃至一〇%、其他の石炭は同含有五乃至四五%。國內消費量は鑛山消費を含む。

日 香 支 和 伊 白 佛 總  
 本 港 那 蘭 太 耳 蘭 計  
 金 金 金 金 金 金 金 金  
 數 數 數 數 數 數 數 數  
 額 額 額 額 額 額 額 額  
 量 量 量 量 量 量 量 量

年次	總計	佛蘭西	白耳義	伊太利	和蘭	支那	香港	日本
一九三五年	1,405,121	335,127	33,387	33,556	2,559	326,530	87,700	24,181
一九三六年	1,718,196	284,955	26,255			277,252	87,653	23,231
一九三七年	1,531,240	292,756	1,200			256,826	111,043	20,700
一九三八年	1,703,026	193,253	33,334			400,325	148,822	
一九三九年	1,748,533	170,621	19,596			577,340	188,599	

主要仕向國別無煙炭輸出狀況 (數量單位噸、金額單位千法)

炭 礦 名  
 ホ ン ゲ ー  
 マ オ ケ ー  
 ケ バ オ  
 ク ワ タ ン  
 ク ロ テ ル イ ド  
 ド ン ダ ン  
 タ ン プ ー ル  
 ビ シ ョ  
 チ ヤ バ  
 パ ニ エ  
 ネ プ テ ユ ー  
 ク レ レ ッ ト  
 プ ラ ン タ ン  
 フ チ ア ン  
 エ ン カ ン  
 メ ー  
 其 他 合 計

年次	ホ ン ゲ ー	マ オ ケ ー	ケ バ オ	ク ワ タ ン	ク ロ テ ル イ ド	ド ン ダ ン	タ ン プ ー ル	ビ シ ョ	チ ヤ バ	パ ニ エ	ネ プ テ ユ ー	ク レ レ ッ ト	プ ラ ン タ ン	フ チ ア ン	エ ン カ ン	メ ー	其 他 合 計
一九三五年	957	73	30	503	38	53	28	21	20	20	16	3	3	3	3	3	1,775
一九三六年	1,307	133	25	538	49	29	17	17	17	17	18	4	4	4	4	4	2,186
一九三七年	1,410	129	27	484	41	20	11	11	11	11	11	2	2	2	2	2	2,308
一九三八年	1,474	140	27	458	4	34	4	4	4	4	4	1	1	1	1	1	2,335
一九三九年	1,611	148	26	563	1	34	6	6	6	6	6	3	3	3	3	3	2,615

比律賓 金數 額量  
 タイ國 金數 額量  
 昭南 (檳城) 金數 額量  
 廣州灣 金數 額量  
 其他亞細亞 金數 額量  
 亞米利加 金數 額量  
 加奈陀 金數 額量  
 亞米利加 金數 額量  
 合衆國 金數 額量

錫 鑛石 (噸) 含有量

主要鑛產物產出量

年	比律賓	タイ國	昭南 (檳城)	廣州灣	其他亞細亞	亞米利加	加奈陀	亞米利加	合衆國
一九三五年	1,011	3,888	8,655	208	1,888	5,455	1,888	5,455	1,888
一九三六年	8,800	3,888	10,455	70	2,788	5,455	1,888	5,455	1,888
一九三七年	1,800	3,888	10,455	28	2,788	5,455	1,888	5,455	1,888
一九三八年	2,700	3,888	10,455	18	2,788	5,455	1,888	5,455	1,888
一九三九年	2,700	3,888	10,455	18	2,788	5,455	1,888	5,455	1,888

亞鉛鑛石 (千噸) 含有量  
 金屬亞鉛 (千噸)  
 タングス 鑛石 含有量  
 テン(施) 鑛石 含有量  
 鐵 鑛石 含有量  
 マンガン (施) 鑛石 含有量  
 アンチモ (施) 鑛石 含有量  
 ニー(施) 鑛石 含有量  
 ポーキッサ (施) 鑛石 含有量  
 イト(施) 鑛石 含有量

地方別鑛產物產出量 (單位噸)

年	亞鉛	金屬亞鉛	タングス	テン	鐵	マンガン	アンチモ	ニー	ポーキッサ	イト
一九三七年	11.6	5.0	3.9	3.8	2.5	6.3	2.7	1.5	1.9	1.9
一九三八年	11.3	5.2	4.1	4.2	3.0	10.0	4.8	1.6	1.3	1.3
一九三九年	11.1	4.9	4.2	4.2	3.8	3.3	1.6	1.7	1.3	1.3

錫  
 東京  
 ラオス  
 合計

金屬含有量

年	東京	ラオス	合計
一九三七年	905	1,697	2,602
一九三八年	1,021	1,708	2,729
一九三九年	643	959	1,602



英 佛 總  
吉 蘭 計  
利 西 計  
金 金 金  
數 數 數  
類 類 類  
量 量 量

一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
三七一	四九〇	四九八	四九二	四六一
三、〇七二	三、五三五	九、九五二	一一、〇二四	一一、三一七
二八〇	二、三三七	二、一〇〇	二、七七七	三、五五三
二、三二五	一、六三四	四、二〇〇	六、六九〇	八、七三七
	一、二〇〇	六〇〇		五〇二

三七

支 佛 總  
那 蘭 計  
金 西 計  
數 西 計  
類 類 類  
量 量 量

一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
四、二三八	五、六一二	三、四二一	四、五六〇	三、九七六
四、二二九	一、六一二	三、四二五	四、五六〇	五、六八四
三、八八七	五、六一一	三、四一八	四、五六〇	三、九七五
三、八八七	一、六一〇	三、四一七	四、五六〇	五、六八一
				〇・四

主要仕向國別タングステン輸出状況

(數量單位 金額單位 千法)

主要仕向國別金屬亞鉛輸出状況

(數量單位 金額單位 千法)

日 佛 總  
本 蘭 計  
金 西 計  
數 西 計  
類 類 類  
量 量 量

一九三五年	一九三六年	一九三七年
〇〇	一、五〇〇	三〇〇
〇〇		一五〇
	一、五〇〇	
	一五二	〇・一

主要仕向國別亞鉛鑛輸出状況

(數量單位 金額單位 千法)

亞 香 支  
米 港 那  
利 港 那  
加 港 那  
金 金 金  
數 數 數  
類 類 類  
量 量 量

一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
〇・八	五六	三一	四二	〇・三
八	七八四	五四四	五六二	二
四四	一二	二五九	三三七	一五五
四三九	一一五	二、九四二	四、七五〇	二、七〇〇
六、一六	四、五八	五、四五	三、五六	六一
八、五九四	六、七八七	八、一三七	五、一三九	一、七九二

三六





人種別鑛山労働者數

人種	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年
歐人	三五〇	二五〇	二二〇	二〇〇	二〇一
亞細亞人	三六、〇〇〇	三三、五〇〇	三五、四〇〇	三四、八〇〇	三九、〇〇〇
計	三六、三五〇	三三、七五〇	三五、六二〇	三五、〇〇〇	三九、二〇一

鑛山別亞細亞人労働者數

鑛山	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年
燃料鑛山	三一、〇〇〇	三〇、〇〇〇	二九、七八〇	三〇、〇〇〇	三四、〇〇〇
金屬鑛山	四、八〇〇	三、五〇〇	五、六二〇	四、五四五	四、七五〇
其他(磷酸鹽鑛山等)	二〇〇	—	—	二五五	二五〇
計	三六、〇〇〇	三三、五〇〇	三五、四〇〇	三四、八〇〇	三九、〇〇〇

九、工業

堤岸市百馬力以上精米工場

月平均操業工場數及び作業日數

月平均作業工場數	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年
月平均作業日數	二二	二五	二六	二七
工場數	四三四	五四八	五一七	五三四

堤岸市精米工場 (一九三一年現在)

工場數	馬力	一日使用量(穀一廳)
一、〇〇〇馬力以上の精米所	二	二、四〇〇
八〇〇—一、〇〇〇馬力の精米所	五	六、四〇〇
一〇〇—八〇〇馬力の精米所	八	一、八四〇
脱穀所(中規模精米所)	一八	三、四三〇
五〇—一〇〇馬力の脱穀所	一八	一、一三〇
五〇馬力以下の精米所	一	四五

其の他の脱穀所	一八	四六一	二〇六
其の他の精米所	五	九四	三六
計	七五	一三、八〇〇	七、六三五

各種工業製品製造高

士人用酒精(千頭)	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年
糖(噸)	二三〇	二七三	二九〇	四〇三
精	九、三四四	九、九九七	一三、六四二	一五、〇六六
紙卷煙草(噸)	一、九四七	二、〇八三	二、七八八	三、〇一一

セメント製造量、國內消費及び輸出入量 (單位千噸)

製造量	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年
	一〇七・〇	八五・〇	三二・三	一〇・三
國內消費	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年
	一四九・〇	一〇一・四	五九・二	一一・六
輸出	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年
	二六六・〇	一一四・二	一二四・五	三・七
輸入	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年
	二六六・〇	二六六・〇	一四四・六	一四四・六

電力發電所數及び發電設備 (一九三七年現在)

事業用	官營	水力	二	一四〇
		油力又はガス力	五	三三〇
計	官營	水力	七	四七〇
		油力又はガス力	三	五〇〇
事業用	私營	汽力	三	一六、〇八五
		油力又はガス力	六	七二、五八五
計	私營	汽力	五	二、三〇〇
		油力又はガス力	九	二九、八〇〇
事業用	自家用	汽力、油力又はガス力	四	三二、一〇〇
		水力	一九	二〇、〇〇〇
計	計	汽力、油力又はガス力	二二	四三
		水力	一九	二〇、〇〇〇
主要發電所 (一九三七年現在)		設備	二〇、〇〇〇	キロ

ハイフォン	五、五〇〇
サイゴン	三、〇〇〇
プノンペン	三、五〇〇
自家用	四、〇〇〇
ホシゲ、イ	二、〇〇〇
ドントリユー	六、〇〇〇
ハイフォン	二、〇〇〇
ナムデン	一、五〇〇
ビン・ベン・チュイ	一、五〇〇

用途別消費電力量 (一九三七年現在)

事業用	千キロワット時
照明及換氣	二七、六七一
工業用動力	一五、〇〇〇
灌漑水道其他ポンプ用動力	一〇、〇〇〇
電鐵	二、九一〇
その他	二、七七三
計	五八、三五四

自家用(發電電力量)	二三、五〇〇
炭礦用	一四、五〇〇
金屬鑛山用	四〇、〇〇〇
その他	七八、〇〇〇
計	七八、〇〇〇

十、貿易

果年貿易額 (單位百萬法)

輸出入	輸出	輸入	出超
一九三五年	一、二九八・三	九〇一・四	三九六・七
一九三六年	一、六八一・九	九七九・五	七八二・四
一九三七年	二、五九三・二	一、五六二・四	一、〇三〇・八
一九三八年	二、八四四・〇	一、九一六・四	九二七・六
一九三九年	三、四八四・八	二、三八二・〇	一、一〇三・八

國別貿易額 (單位百萬法)

國別	輸入			輸出		
	一九三七年	一九三八年	一九三九年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
佛本國	八三六	一、〇一八	一、三三四	一九六	一、三五〇	一、一二七
佛植民地	五四	七七	七八	一五四	一六三	一七一
第三國	六七二	八五二	九七一	一、二四四	一、三三一	二、一九七
獨逸	一一	一六	—	六四	三九	一八
白耳義	二六	二二	二九	—	—	—
英吉利	三三	六二	六七	三五	五九	一三一
和蘭	一〇	一八	一九	二三	五九	—
支那	一一五	一四三	一〇六	一四〇	七六	一七一
香港	一三五	一四三	一六七	二九五	七六	三〇八
英領印度	四四	五五	二〇	四	五	二六二
蘭領印度	六九	八五	一〇五	一三	二八	三八
日本	四八	五六	四〇	一〇九	八八	一六二
日	三八	三六	四一	—	—	—
タイ	三三	—	—	—	—	—
比律賓	—	—	—	—	—	—

四六

總計 米 昭 國 南

主要商品別輸出額 (單位萬法)

商品	一九三七年	一九三八年	一九三九年
米	一〇九、三八一	一〇一、九八六	一三八、五八八
護蜀	四六、五五九	六二、〇七三	九九、五六九
玉蜀黍	四六、六五七	五一、一四一	三四、四八一
石炭	八、八七〇	一二、一八六	一五、一八八
水產物	七、五二二	八、一五〇	八、六五九
胡椒、肉桂、茶	五、〇七五	五、九二八	七、九六九
動物製品	四、二六一	五、三四七	六、二〇〇
錫	三、四〇〇	三、三一四	五、一七三
其他金屬及鑛產物	六、二一〇	九、五一〇	八、〇八一
木材及製品	一、九四七	二、五二八	三、六五六
果實及種子	一、七八一	二、〇四三	二、九三八
總計	一、五六二	二、三九四	三、四九五

四七

内、コブラ  
其他共合計  
一九三七年度  
一、九〇七  
二五九、四一〇  
一九三八年  
一、七二四  
二八四、三八四  
一九三九年  
一、六五〇  
三四九、四七三

主要商品別輸入額 (單位萬法)

金屬製品	一九三七年 一六、五八三	一九三八年 二二、六九五	一九三九年 二八、七一一
織物	三一、三七六	三六、五三六	四〇、五二六
内、綿織物	一八、六四七	二一、七〇四	二六、〇六一
◇人絹織物	五、四五八	七、〇八一	五、三二二
各種糸類	七、四八五	九、七三二	一一、八七八
内、綿糸類	一、三五四	二、三七六	二、二九八
◇絹糸類	四、五四一	四、四一五	五、七五三
貨車、自轉車、自動車其他製品	一一、七六七	一六、八七九	二二、五二八
金屬類	一三、七七二	一三、七七二	二一、九九一
石油類	九、六二七	一一、二三一	一五、三九九
動物製品類	四、二六一	五、三四七	六、二〇〇
飲料類	四、一七六	五、一〇〇	五、九一〇
牛乳、煙草類	七、六六四	九、五二六	一〇、〇七六

醫藥、染顏料  
化學製品  
紙及製品類  
陶磁器、硝子  
其他共合計

日本對佛印貿易額 (單位千圓)

昭和十一年	五、七七四	七、〇一五	八、六五〇
昭和十二年	四、五九〇	四、八三七	六、六六三
昭和十三年	六、五四四	七、一一二	七、七〇〇
昭和十四年	二、六六六	二、九四九	四、〇七一
其他共合計	一五六、二三七	一九四、七二六	二三八、二二六

昭和十一年  
昭和十二年  
昭和十三年  
昭和十四年

日本對佛印重要貿易品 (單位千圓)

日本より佛印へ輸出	佛印より日本へ輸入	貿易尻
四、〇二〇	一五、〇一〇	(-) 一〇、九九〇
四、六九七	二〇、一五一	(-) 一五、四五六
四、六二四	二七、〇一二	(-) 二二、三八八
三、一八二	二〇、三〇一	(-) 一七、一一九
一、九八一	二六、六五一	(-) 二四、六七〇

(備考) 大藏省貿易統計より

日本より佛印へ輸出

昭和十二年 同十三年 同十四年

二〇四 二五六 二〇六

王蜀黍

佛印より日本へ輸入

昭和十二年 同十三年 同十四年

一、二九五 七、九三七

タイ  
、  
イ  
、  
國

化學藥品	二一八	一〇三	一七三	食鹽	一、〇六五	一、五四八	一、四八九
染顏塗料	四七三	四七八	一三八	生護謨	八、三七一	一、三六四	四〇五
生糸	一四四	七〇五	一八一	松脂	一三九	一七三	一一三
綿及絹織物	九五七	二二八	八九	漆	一、五八〇	一、三三三	九八〇
石炭	八〇	二三四	二八二	石炭	一、二八二	一、一〇七	一三、四〇〇
陶磁器	二一九	一二七	一三七	鑛及同製品	一三、九三五	一、二六二	一四、一六一
金屬製品	一七〇	九八	九八	鑛及金屬	一、二六三	一、八四四	一、六八四
機械車輛	二〇八	一七〇	一〇七				
箱用板	五〇九	三七三	二七三				

五〇

(備考) 大藏省貿易統計より。

# 目次

一	位置・面積	五三
二	人口	五四
三	氣候	五九
四	金融・通貨	六二
五	財政	六七
六	農業	七三
七	水産業	七九
八	林業	八〇
九	鑛業	八二
十	貿易	八七
十一	交通	九九

## 一、位置・面積

長さ(南北)	一六五〇浬	
南端	北緯 一二。〇〇	ケダー國境
北端	北緯 二〇。三五	ビルマ、シヤト州國境
幅(東西)	七七〇浬	
東端	東經 一〇五。一七	メコン河
西端	東經 九七。二六	サルウイン河
面積	五一三、〇〇〇平方浬 (一九四〇年)	丙半島部分——一〇三、五四〇平方浬
	五八三、〇〇〇平方浬 (一九四一年)	
對佛印戰爭により佛印の讓渡領五七、〇〇〇平方浬		
海岸線	二四二〇浬	
山脈		
北部	タネン・タウギ山脈	
東部	ラオス高原(海拔二、〇〇〇米)	
西境	タノン・トン、チャイ山脈	
河川		
メコン河	支流ナム河、ナムムン河	
メナム河	支流タチン河、メーピン河	

## 二、人口

一四、四六四、四八九人（一九三七年調）  
 （一九二九年に比し 二、九五八、二八二人の増加）  
 一四、六六四、四八九人（一九四一年調）  
 （佛印よりの譲渡人口を加へる）  
 人口密度 二八・八人（一平方軒當り）

### 總人口累年比較（單位千人）

一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
一、五〇六・二	一、六八五・〇	一、九四一・〇	二、二〇三・〇	二、四七〇・〇	二、七四三・〇	三、三五五・〇	三、五〇二・〇	三、八〇五・〇	四、四六四・五

### 職業別人口（一九三〇年度）

農業者	六、二四五、三五八	八三・〇五%
漁業者	八二、八五三	一・一〇%
労働者（技術及獨立轉業）	九三、九六七	一・二九%
商業従事者（商業、飲食業）	五〇三、八三九	六・七〇%
商業従事者	一六四、五二六	二・一九%
官吏（軍人を除く）	六二、一〇九	〇・八三%
家庭使用人	三六七、一〇五	四・八五%
總計	七、五一九、七五七	一〇〇・〇〇%

### 國籍別人口（一九一九年及一九二九年の國勢調査）

總人口	一九一九年	一九二九年	十年間増加率
タイ國人	九、二〇七、三五五	一一、五〇六、二〇七	二四・九七%
支那那人	八、二六〇、二一七	一〇、四九三、三〇四	二七・〇三%
印度馬來人	二六〇、一九四	四四五、二七四	七二・一三%
カンボチャ及安南人	四二一、六〇六	三七九、六一八	九・九六%
シヤム及びビルマ人	一〇二、七七八	六五、九八九	三五・七九%
總計	三一、九六七	三二、三八五	一・三一%



日本人 二八五  
 其他 一三〇、三一一  
 五六 二九五  
 八九、三四二 二六、〇七

主要地別人口 (一九三九年 單位千人)

ウドン・ラチャ・メニ	七四四・八	アユタ	三二六・六
バンコック	六八五・〇	ランパーン	三〇八・六
ナコン・ラチャニマ	五九八・五	ソンクラ	三〇〇・五
マヤサラーガム	五七〇・六	ナコン・サワン	三〇〇・四
チェンマイ	五四三・八	スパンブリ	二八八・〇
コーンケン	四七五・五	ラチャブリ	二七一・五
チェンライ	四四三・四	ウドン・メニ	二六二・九
ロイ・エト	四三一・二	ナコン・パノム	二四七・四
サコン・スリタンマラート	三八六・一	ブリラム	二四〇・三
スリサケット	三六三・九	ナコンパトム	二二五・七
スリリン	三三八・八	サコール・ナコン	二二二・五

人種別人口 (單位千人)

タイ國人 人口 一三、八四一・三 割合 九五・七%

外國人總數

支那人 六二二・八 (二〇〇・〇%)  
 英人 五二四・一 (八四・一%)  
 佛人 五五・六 (八・九%)  
 和蘭人 三八・七 (六・二%)  
 日本人 三三・一 (〇・五%)  
 〇・五四 (一・〇%)

國別男女別數 (一九二九年) △印減

タイ國人		一九二九年		一九二〇年對比増減	
計	男女	五、一九三、五五四	一、一四四、〇九〇	△	一八、九九五
計	男女	五、二九九、七五〇	一、〇八八、九九七	△	二二、九九三
計	男女	一〇、四九三、三〇四	二、二三三、〇八七	△	四一、九八八
華僑		三三三、七六四	一〇八、二九四	△	一八、九九五
計		一三一、五一〇	七六、七八六	△	二二、九九三
馬來印度人		四四五、二七四	一八五、〇八〇	△	四一、九八八
計		一九一、五三五	一八、九九五	△	一八、九九五
計		一八八、〇八三	二二、九九三	△	二二、九九三
計		三七九、六一八	四一、九八八	△	四一、九八八



項目	中部		北部	
	最高	最低	最高	最低
最高平均温度	六四・〇八	一四七・三四	五〇・一三	一一二・二三
最高最低温度	七五・二	一六七・三六	六八・〇〇	一五四・四〇
地上制射熱 (記録されたる最低温度)	二五・七	七八・二六	二二・〇〇	七一・六〇
最低平均温度	二一・五四	七〇・七七	一八・五九	六五・四六
最高最低温度	二六・三	七九・三四	二四・五〇	七六・一〇
最高最低温度	一一・〇	五三・六〇	六・五〇	四三・七〇
平均温度	七五・七八二耗	二九・八三六時	七五・八三三耗	二九・八五五時
一日の平均	最高 七五六・〇六 最低 七五三・一三	最高 三〇・一二〇 最低 二九・六五一	最高 七六四・九〇 最低 七五一・三七	最高 三〇・一一四 最低 二九・五八一
絶対極	最高 七六六・三六 最低 七五一・五五	最高 三〇・一七一 最低 二九・五八九	最高 七六五・三〇 最低 七五〇・九〇	最高 三〇・一三〇 最低 二九・五六三
平均湿度	中部 七五・〇%	北部 七二・四六%		

項目	中部		北部	
	最高	最低	最高	最低
一日の平均	九八・一〇	四三・九〇	九五・三三	四八・〇〇
絶対極	最大 一〇〇・〇〇 最小 二一・六〇		最大 九九・〇〇 最小 二五・〇〇	
一年の平均	一四七五・三四耗	四・〇八	五八・八〇四時	〇・四六二
一日の平均	一一・七〇	〇・三〇	〇・一六一	〇・〇一〇
一日の最多最少量	最多 〇・三〇 最少 〇・〇一			
雲霧状態 (雲量 〇—一〇)	中部 四・八部	北部 五・五部		
地上に於ける風	中部 一八七〇・一九・五五E、 南及南西 一九	北部 一六二・四〇、〇E、 北及南 一・六		
Desalting direction of all observation	中部 一・二六%	北部 七・〇三%		
風の方向平均				
平均風速 (Bf scale oto 12)				
無風 (Impoecent of obervation)				

降雨

降雨日の年平均降雨量 年平均降雨量 一日の最大降雨量 最大強度	中部		北部	
	(〇・五耗以上)	一〇三・二吋	一一〇・三耗	一〇五吋
年平均降雨量	一六一九・〇耗	六三・七四〇吋	一一〇・三耗	四三・三五八吋
一日の最大降雨量	一六五・九耗	六・五三〇吋	七五・五耗	二・九九七吋
最大強度	七三・八耗	二・九〇五吋	七五・五耗	二・九九七吋

六二

四、金融、通貨

通貨

融通高(單位銖)	一九三九年	一九四〇年
總額	一五〇、〇三二、四九八	一九二、四二五、七二三
國庫保有高	一七、七七六、四六三	二二、五七一、四〇七
純流通高	一三二、二五六、〇三五	一六九、八五四、三一四

通貨準備金

滿期迄一年以上の磅證券 磅貨預金 即日拂磅貨幣預金 在英準備金合計 銖銀貨幣 重量十五瓦純銀 含有千分の九百標準貨幣 金地金 (Fin oz) 總準備額	一九三九年		一九四〇年	
	磅	銖	磅	銖
滿期迄一年以上の磅證券	一、八九、三九一	三、〇八三、六九	一三、三三六	三、四三三、二六
磅貨預金	四、四〇〇、〇〇〇	四、四〇〇、〇〇〇	二、九〇〇、〇〇〇	二、九〇〇、〇〇〇
即日拂磅貨幣預金	五、八八、八三九	四、〇〇七、三三三	五、四〇八、七三三	五、四〇八、七三三
在英準備金合計	二、五八、一六二	二、五九、六三三	九、一三六、一五五	二、〇〇九、六八四
銖銀貨幣	四三、三七二	〇、六四銖	一、一六九	八、二五銖
重量十五瓦純銀	一九二、五二六	一、八、五七、〇九	三〇、七二六	一、五、二四、二七
金地金 (Fin oz)	一四五、一八六	九、三三銖	一、一六九	八、二五銖
總準備額	一九三九年	一九四〇年		
在英準備金の割合	八四・三七%	五二・一八%		
• 總流通額に對し	九五・七一			
純流通額に對し				

六三

● 總準備金の割合  
 總流通額に對し  
 純流通額に對し

一九三九年 九六・七七%  
 一九四〇年 一〇三・〇〇%  
 一九三九年 一〇九・七七  
 一九四〇年 一一六・六九

國庫收支狀況

總額(單位銖)

紙幣	一九三九年 一、三二一、六五七	一九四〇年 三、一一九、一九三
銀行預金	一九三九年 五、五二七、二一二	一九四〇年 四、〇三三、六七一
(A) 國內	一九三九年 五〇、九二七、二九	一九四〇年 一五、七一一、八四三
(B) 海外	一九三九年 四、一四五、五二九	一九四〇年 無
補助貨幣	一九三九年 四二、八八二	一九四〇年 無
證券	一九三九年 九八八、五八二	一九四〇年 一、〇三四、四九〇
合計	一九三九年 六二、九五二、七一一	一九四〇年 一、〇三四、四九〇
アメリカ合衆國に於ける銀買却差引收入	一九三九年 二〇、三一四、四一〇	一九四〇年 一、〇三四、四九〇
總計	一九三九年 四二、六三八、三九一	一九四〇年 二二、八九二、一九七

銀行預金の構成

磅	一九三九年 二、八〇〇、八四八	一九四〇年 一、二〇二、四九六
法	一九三九年 二七七、〇〇〇	一九四〇年 二一〇、〇〇〇
海峽殖民地	一九三九年 二七七、〇〇〇	一九四〇年 六六、二五八
圓	一九三九年 無	一九四〇年 六、二九〇、〇〇〇
ルビ	一九三九年 二〇二、七五五	一九四〇年 二〇〇、八一七
アメリカ合衆國	一九三九年 九、七〇五、〇〇〇	一九四〇年 六一九、〇〇〇
ラ	一九三九年 一六三、八二六	一九四〇年 三三〇、〇八七

銀行狀態(單位銖)

タイ國保有高	一九三八年 八、七五四、〇六八	一九三九年 八、四一六、八三一	一九四〇年 七、九二四、八七七
即日拂其他預金	一九三八年 五三、二〇〇	一九三九年 一、一四〇、三五二	一九四〇年 四、五三九、二〇三
在倫敦磅貨保有高	一九三八年 三、八二五、三一〇	一九三九年 三、二一八、三三七	一九四〇年 九三六、五五六
即日拂又は預金	一九三八年 一、四九六、二六一	一九三九年 二、二一九、六九二	一九四〇年 二、一八五、七〇二
合計	一九三八年 一四、一二八、八三九	一九三九年 一四、九九五、二二二	一九四〇年 一五、五五九、二三八

預金總額及預金者數

年	預金總額(銖)	預金者數
一九三三年	四、九六六、〇三六	三八、八五三人
一九三四年	五、七九七、五七五	四七、七七一人
一九三五年	七、六六三、一五五	五八、五二二人
一九三六年	九、九六八、一七六	八〇、二三六
一九三七年	一二、二五六、九二八	九七、三一二
一九三八年	一三、六八二、五二九	一一、五六一人
一九三九年	一四、五五二、一九八	一二六、五九四
一九四〇年	一六、六四一、五八四	一三九、三七六

貨幣單位はバート(又は銖)と稱し、一〇〇サタンに相當す。

貨幣種類	貨幣單位
紙幣	一バート、五バート、一〇バート、二〇バート、一〇〇バート、一、〇〇〇バート
硬貨	五〇サタン銀貨、二五サタン銀貨、一〇サタンニッケル貨、一サタン銅貨

五、財政

豫算

一九三九年通常豫算

歳	入	出	餘剩額
歳入	一一七、七一、九六六		
歳出		一一〇、七一四、〇六九	
餘剩額			六、九九七、八九七
在外資金利子			九七二、七三〇
資本的支出に充當し得べき總額			七、九七〇、六三三
資本的支出			二二、二一六、四九四
國庫豫備金よりの支出額			一四、二四五、八六一

最近十箇年間の歳入歳出 (單位銖)

年	歳入	歳出	殘高
一九三一年	九六、三二二、二一九	九六、三〇四、九一五	一七、三〇四
			六七

一九三二年	七八、九四三、二三三	八七、四八二、一二三	八、五三三、八九〇
一九三三年	七九、六五一、三六九	七〇、二三二、九六八	九、四一八、四〇一
一九三四年	八三、七三五、八二一	七三、六三六、三一五	一〇、〇九五、五〇六
一九三五年	九四、〇〇四、七六四	七五、八二一、七八八	一八、一八二、九七六
一九三六年	九四、六六三、四九五	八五、〇七五、八四〇	九、五八七、六五五
一九三七年	一一九、四九三、七八五	九八、一四一、五九九	二一、三五二、一八六
一九三八年	一〇八、九〇八、五〇二	一〇一、六二七、一〇二	七、二八一、四〇〇
一九三九年	一一七、七一、九六六	一一〇、七一四、〇六九	六、九七七、八九七
一九四〇年	一二四、〇六〇、七三五	一二四、〇五八、六四二	一、〇九二
一九四一年(見積り)	一三七、九六八、七六八	一三七、九六八、六五七	

六八

以上は通常豫算にして資本的支出を含まず

資本的支出は一九三九年二二、八八九、三六四銖にして、そのうち一三、八八九、三六四銖は國庫準備金より、  
 残額九、〇〇〇、〇〇〇銖は公債により支辨された。その内譯次の如し。

一九四〇年度に於ける資本的支出 (但し見積り、單位 銖)

原油購入費	九六二、九〇〇
切手印刷機購入費	一八〇、〇〇〇
種馬農場	一〇〇、〇〇〇
屠殺場	七六八、五〇〇
綿花生産費	一、一九七、七五〇
石油	一六、四一九
國立銀行設立準備金	三〇〇、〇〇〇
課税局擴張費	五〇〇、〇〇〇
中央農耕調査所設立	三〇、〇〇〇
棉花開發	三八、六九九
全國灌溉費	二、五〇一、五五三
一部地方灌溉開發費	一三四、〇二四
信用組合	一八〇、〇〇〇
國際競技場	一二〇、〇〇〇
職業教育擴張費	七六八、〇〇〇
自動車道路建設促進費	五、一六二、四九八

六九

自動車道路建設費	一、七七五、〇〇〇
發電所	一四五、〇〇〇
輸送開發(盤谷港)	三、五九八、二〇〇
航空港設備費	二二一、二〇〇
遞信關係諸費	七七一、二二六
觀光獎勵資金	三五、四四〇
船舶	二五〇、〇〇〇
鐵道敷設費	三、二一〇、九〇〇
合計	二二、八八九、三六四

一九四〇年度通常歲出豫算 (單位 銖)

皇室費	四一四、二〇〇
國債償還	八、八一、六〇九
契約的支出	七、二三九、八一三
應費	一、九八一、九〇五
支出準備金	一〇〇、〇〇〇
海軍計畫費	一、〇〇〇、〇〇〇
總理大臣官房	一、九一〇、九九〇

國防省	二八、七〇〇、〇〇〇
大藏省	九、八八六、九三〇
外務省	九六二、四九五
農務省	六、八四八、七七二
文部省	一四、五五二、九二二
內務省	二四、七八六、六六九
經濟部	一三、三三五、三二九
司法省	二、三〇一、六四〇
議會	六七六、九六四
宮內省	五一〇、七三六
國王秘書部	五八、六二八
合計	一一四、〇五九、六〇四

一九四〇年度歲入豫算 (單位 銖)

租稅	六二、四八七、二四〇
手数料、料料、免許	一三、二六七、四五〇
其他の歳入	四七、〇六一、四三四
雑收入	一、二四四、六一一
合計	一二四、〇六〇、七三五



國債

外債 (單位 磅)

發行價格	還額	未拂
一九〇七年四分利半付公債	一九三九年 二五,六三〇	一九四〇年 一〇,一三三,〇〇〇
一九〇九年度四分利付公債	二五,六三〇	二,二五三,九九
一九三六年度四分利付公債	一八,一五五	二,二五三,九九
一九三三年度四分利付公債 (一九四三年に償還)	四八,七〇〇	二,一〇〇,一〇〇
一九三三年度四分利付公債 (一九四三年に償還)	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇

債務償還資金 (單位 鎊)

現金	一九三九年 四五,〇〇〇	一九四〇年 一三〇,八五〇
タイ國保有高	一九三九年 一,六〇七,九五九磅	一九四〇年 一,七六七,四二〇磅
倫敦保有高	一九三三年度四分半利付公債證書(名義上) 二〇〇,〇〇〇	二六五,〇〇〇
タイ磅貨證券	四分半利付(一九〇七年) 二六五,〇〇〇	一六六,四〇〇
	四分利付(一九三六年) 七八,七〇〇	

六、農 業

農産物產出高 (單位 噸)

品名	一九三七年	一九三八年	一九三九年
米	四,五五三,七〇〇	四,五二三,七〇〇	五,〇八二,七〇〇
玉蜀黍	五,〇〇〇	五,六〇〇	—
棉花	三六,〇〇〇	四二,〇〇〇	四二,〇〇〇
其他	一,九〇〇	一,二〇〇	—

主要作物の栽培面積及生産額

品名	一九三五—三六年		一九三六—三七年	
	栽培面積	生産額	栽培面積	生産額
米	三,二一〇,六七	二,八三三,〇三	三,〇三三,六〇	二,五三〇,九三
玉蜀黍	三,三六〇	三,三〇〇	三,三六〇	二,六二七
棉花	四,〇〇〇	四,〇〇〇	四,〇〇〇	四,〇〇〇
其他	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇
豆	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇
花	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇
其他	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇	三,三六〇

胡椒	六〇五	一五、三三	五、三六	一一、四〇
胡椒	七、三七	三、九八	七、一〇	三、二八〇
椰子	三、八、六五	一五、三六、二九個	三、八、三六	一五、六六、二九個
計	三、六八、〇〇	二〇、八二、〇一	二〇、八二、〇一	

輸出金額に對する農産物の割合 (單位 千銖)

一九三六—三七年	一八四、三六一	農産物輸出額	一二二、二〇〇	同上比率	六六%
一九三七—三八年	一六九、四九三		一〇〇、八四五		五九
一九三八—三九年	二〇四、四二二		一二四、四六二		六〇

米

最近五ヶ年生産、輸出及作付面積高

一九三四年	四五、九七八	輸出高(キントール)	三三、七〇一	作付面積(町)	二、九五七、三四四
一九三五年	四七、二七〇		二五、〇五〇		二、九九五、六五九
一九三六年	三三、七九九		二五、九七八		二、二四四、四七六
一九三七年	四五、五三七		一八、三七〇		二、九三六、一七〇

一九三八年	四五、二三七	輸出高(キントール)	二五、九一四	作付面積(町)	三、一三七、八三〇
一九三九年	五〇、八二七				

最近五ヶ年生産、收穫高及輸出高

一九三四年	一九、一八一、四四七石	收穫高	一三、二一〇千石	輸出高(白米)	一〇、四二六
一九三五年	一九、六三七、八五〇		一〇、六一八		六、三四六
一九三六年	一四、一〇〇、五二〇		一九、五八九、四五六		九、七六四
一九三七年	二〇、五九八、二一六				

年度別仕向國別米輸出高 (單位 千石)

シンガポール	一九三四年	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年
支那	三、四六五	三、四〇一	三、八九九	三、一八九	四、三二二
印度	三、七八五	二、二二二	二、三三三	一、二九一	二、二五七
その他	二、五八一	一、四二二	八五九	二五一	二二
計	七三一	六五九	一六二	二七	二八
和蘭	九二	一〇〇	四一八	八三	三四二
				七五	

生 產 高 (單位キントール)

二一六	六六	二四二	一〇三	一七一
四〇六	六二	九〇	五一	三五五
六	二七九	三三三	二一一	一五六
			一四	一二四

七六

九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
三、六〇〇	四四、六〇〇	五三、五八四	五一、〇四六	四七、三二四	三二、〇四〇	二六、六九三	二〇、六七〇	一〇、八五二	三、〇〇〇

粗製ゴム年別輸出高 (單位噸)

九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
四一、二六六	四一、六〇〇	三五、六〇〇	三四、六〇〇	二八、三〇〇	一七、七〇〇	七、〇〇〇	三、〇〇〇	五三、三三五	五〇、一九二人

ゴム園及ゴム園栽培者數 (一九三五年調)

ゴム植付面積、生産及輸出

一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
三二、〇四〇	四七、三二四	五一、〇四六	五三、五八四
三一、六九九	二八、六五一	三四、三四一	四七、七五二
三〇、八〇〇	二七、八四六	三三、四〇〇	四六、三〇〇

七七

コブラ (古々椰子)

輸出 (單位噸)

一九三六年	一九三七年	一九三八年
一、七九三、四八六	一、八六〇、二三六	二、〇二〇、六〇四
四、二九二	四、五二六	三八二
〇・二四	〇・二四	〇・〇一八

七八

家畜頭數 (單位頭)

象	一九三三—三五年	一九三五—三六年	一九三六—三七年
馬	一〇、三六一	一〇、六三九	一〇、七二二
牛	三五五、一二一	三六〇、一三七	三七四、二三六
水牛	五、三一四、三五	五、四一一、六七五	五、六一七、〇六一
	五、一一三、七一六	五、二二二、八九九	五、四三三、四二四

家畜輸出高

水牛	一九三六—三七年	一九三七—三八年	一九三八—三九年
牛	三、九一四	五、〇八四	三、四三一
	一七八、五九三	二二九、一七五	一三七、一八〇

牛 象 家 豚  
 頭 頭 頭 頭  
 銖 銖 銖 銖

牛	一九三三—三五年	一九三五—三六年	一九三六—三七年
象	一、七四九	一、四三九	一、二一五
家	六二、六五〇	五三、一九五	三六、九四五
豚	一六	一〇	一五
	五、九一五	三、九〇〇	六、四〇〇
	一、三八八、四三三	一、九七七、一三九	一、四二、九〇五
	四二八、六三八	六一〇、五一七	四四二、四七五
	二、一一五	一〇、一三六	二六
	一五、一九二	一八九、九〇六	二七九

七、水産業

水産品輸出高

燕巢	一九三一—三二年	一九三四—三五年	一九三五—三六年	一九三六—三七年
魚	三〇一	三六六	三四六	
	一九九、〇二三	一五五、四八五	二一六、四一六	
	九、六二三	七、二〇四	九、二三二	
	一二三、四三六	七一、四三六	八八、〇三四	七九

計	鹽魚		乾淡魚		乾胎貝	
	擔	銖	擔	銖	擔	銖
	三一五、八六五	五八九、三二九	二、〇四九、一一六	二、四三四、〇五六	一八、三八〇	一五、九四一
	二、〇四九、一一六	一、七八四、八七六	一八、三八〇	一六、九五二	三六七、四三七	二五八、五〇一
	三、一四九、〇一二	二、三三七、八三一	三、一四九、〇一二	二、三三七、八三一	三、一四九、〇一二	三、一四九、〇一二

### 八、林業

林産物生産高 (一九三一年四月—一九三六年三月—平均)

計	其他	竹	新及木炭	其の他の材木	チロク材	數量(立方米)		見積價額(バート)	
						一九三一年四月—	一九三六年三月—	一九三一年四月—	一九三六年三月—
						二、三、二〇〇	六、九六〇、〇〇〇		
						三、五、一〇〇	五、四〇〇、〇〇〇		
						九、九、七〇〇	二、七三〇、〇〇〇		
						一一、八、五四、〇〇〇(本)	五二〇、〇〇〇		
							一、三五〇、〇〇〇		
							一六、六〇〇、〇〇〇		

### チロク材 輸出高 (年度別)

年度	數量(五〇立方呎噸)	價額(バート)
一九二九—三〇年	七四、四四一	一一、二一八、七七三
一九三〇—三一年	六六、〇八七	九、七三八、二八四
一九三一—三二年	四二、九四六	四、九五〇、一七三
一九三二—三三年	三七、七一九	三、三一二、〇二九
一九三三—三四年	四五、八六四	四、二七四、四七九
一九三四—三五年	四五、一六一	四、五八八、八〇八
一九三五—三六年	四四、五三一	五、〇五二、二一七
一九三六—三七年	七〇、七一一	八、六五一、七三〇
一九三七—三八年	六六、六四一	九、一一二、一二六

國別	輸出高 (單位千銖)	
	一九三七年	一九三八年
日本	一、二五五	五五九
英國	一、二〇五	七一八
南阿	一、一九三	七八〇

英領東アフリカ	一、〇二二	六七三
シンガポール	七六七	七八一
香港	七一〇	六七七
セイロン	五三七	四三五
オランダ	三七七	二一五
獨逸	三七二	二四八
スエーデン	三一九	四一四
其他	一、三三二	一、一九四
計	九、一一五	六、六九四

### 九、鑛業

#### 鑛産物

主要鑛物産出高(單位噸)

錫	一九三七年	一九三八年	一九三九年
錫	一六、〇〇〇	一四、九〇〇	一七、三〇〇
タングステン	五九	一四九	二二七
鹽	一五六、〇〇〇		

#### 鑛山收入

一九三三—三四年(決算)	三、四八四、八六三銖
一九三四—三五年(概算)	四、六二五、五一七
一九三五—三六年( )	三、九三六、二九四
一九三六—三七年( )	四、九九五、〇七七
一九三七—三八和(豫算)	五、五一〇、八〇〇

#### 錫生産高

一九三五—三六年	二三六、九六二銖
一九三六—三七年	三〇八、二三八
一九三七—三八年	三六四、一八一

#### 世界錫産額と泰錫産額 (單位千噸)

世界産額	一九三五—三六年	一九三六—三七年	一九三七—三八年
亞細亞産額	一三九	一八二	二一一
泰産額	九一・〇	一三〇・六	一五五・二
世界に對する割合	七・一%	六・九%	七・六%

鑛區別錫產出高 (單位ピクル)

ブケット州	一九三〇—三一年	一九三一—三二年	一九三二—三三年	一九三三—三四年
スリタマラット州	二〇三、〇二八	二〇〇、八七七	一六九、三一一	一七九、七九九
パタニ州	五九、八〇〇	四〇、〇二五	五五、八二七	六四、四三七
ラジャブリ	一四、七七九	二〇、五三八	—	—
計	一、九〇〇	一、一四七	一、四〇七	三、五三四
	二七九、五〇七	二六二、五八七	二二六、五四五	二四七、七七〇

採鑛別錫產出高 (單位ピクル)

波濠機による原鑛產出高	一九二七—二八年	一九二八—二九年	一九二九—三〇年	一九三〇—三一年	一九三一—三二年	一九三二—三三年	一九三三—三四年
他の方法による原鑛產出高	五九、六一四・八三	八一、三六九・六九	一三二、七四六・二一	一六三、一六五・五三	一六五、五六一・〇〇	一四三、二二二・〇〇	一五三、三五三・〇〇
計	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—

登録錫會社の勢力關係 (一九三六年)

イギリス系會社	社數	資本金	平價換算
アメリカ	三八	七〇〇萬ポンド	六、八三〇萬圓
オランダ	一四	七二〇萬ドル	一、四四〇
タイ國	一	一〇〇萬ギルダ	四〇
計	六〇	三八四萬バート	三四〇
		一〇〇・〇%	八、六五〇

錫鑛及錫輸出高

數	價	數	價
ピクル	バート	ピクル	バート
一九三三—三四年	二四六、三五五	—	—
一九三四—三五年	二五五、二四六	—	—
一九三五—三六年	二三七、五七一	七	一、〇〇二
一九三六—三七年	三〇七、六八三	—	—
一九三七—三八年	三六八、〇〇〇	—	—
計	—	—	—
	—	—	—

仕向地別錫鑛輸出高

仕向地	一九三四—三五年	一九三五—三六年	一九三七—三八年
ビナ	一九三四—三五年	一九三五—三六年	一九三七—三八年
シンガポール	二五、七二〇、三五六	二二、九六六、二八二	二九、三八二、三一八
日本	六二五、四九一	四〇〇、五五九	四二四、一〇二
英、獨、丁、瑞典	—	六、四一三	—
馬來、香港	五七七	九一七	—
計	一一三(香港)	三二(馬來)	不明
	二六、三四六、五四七	二二、三七四、二〇三	二九、八〇九、三八九

英米錫經營會社及資本金額

英系會社名	資本金額(千磅)
パンダリン・テイン・ドレッツディング	三〇〇
ラタルボギン・テイン・ドレッツディング	二五〇
トンキン・ハーバー・テイ・ドレッツディング	二五〇
サアブル・テイン・ノー・ライアピリテイ	二〇〇
ハージャイ・ドレッツディング	一八〇
イースタン・タイ・テイン・ドレッツディング	一七〇

十、貿易

對外貿易趨勢 (單位千バート)

年	輸出	輸入	出超
一九二九—三〇年	二一九、七七三	二〇六、七二三	一三、〇六〇
一九三〇—三一年	一六一、五一九	一五五、〇〇九	六、五一〇
一九三三—三四年	一四四、〇七九	九二、九六三	五一、一一六
一九三四—三五年	一七二、五九五	一〇一、七二七	七〇、八六三

米系會社名	資本金額(單位千弗)
パタン・コンソリデイト	一六〇
カントン・テイン・ドレッツディング	一六〇
ロンビイブン・テイン・ノーライアピリテイ	一五〇
ニーフオート・テイン	一五〇
カントン・テイン	五〇〇
ナウンブゲット	五〇〇
リンベエ・テイン	四〇〇



一九三五—三六年  
一九三六—三七年  
一九三七—三八年  
一九三八—三九年

主要商品別輸出入 (單位千バート)

品名	一九三五—三六年	一九三六—三七年	一九三七—三八年	一九三八—三九年	總額比率
綿製品	1,948,155	1,851,565	1,951,737	1,977,158	21.8%
金屬製品	1,711,834	1,818,693	1,672,919	1,678,550	18.9%
鑄油	8,333,840	10,701,141	9,387,377	10,889,978	9.9%
機械類	10,723,131	11,828,188	9,923,333	10,757,101	8.0%
車輛類	3,127,477	4,125,818	5,447,377	6,626,611	5.9%
ガソリン袋	2,351,111	3,133,111	2,885,111	4,021,111	4.1%
電氣機械器具	6,924,111	5,325,111	5,891,111	3,150,111	4.1%
砂糖	1,688,111	2,017,111	3,928,111	3,101,111	2.4%
砂	4,050,111	4,103,111	3,928,111	3,625,111	2.8%
ミル	2,529,111	2,889,111	3,337,111	3,625,111	2.8%
紙及同製品	2,529,111	2,889,111	3,337,111	3,625,111	2.8%

八八

四九、四六四  
七四、三一八  
五七、六六九  
八四、七九一

輸出

品名	一九三五—三六年	一九三六—三七年	一九三七—三八年	一九三八—三九年	總額比率
米	1,948,155	1,851,565	1,951,737	1,977,158	47.7%
錫	9,447,111	9,885,111	10,223,111	10,661,111	15.1%
ゴム	3,127,477	3,133,111	3,133,111	3,133,111	11.3%
チーク材	4,589,111	5,033,111	8,253,111	9,223,111	11.3%
魚類(鹽)	2,148,111	1,825,111	2,133,111	1,825,111	1.1%

主要商品主要國別貿易 (單位千バート)

品名	輸入	一九三五—三六年	一九三六—三七年	一九三七—三八年	一九三八—三九年	總額比率
綿製品	1,948,155	1,851,565	1,951,737	1,977,158	21.8%	
日本	1,473,344	1,333,688	1,158,844	1,219,948	59.0%	
香港	1	16	1,148	2,303	10.5%	
シンガポール	101	476	1,836	2,258	10.3%	
英國	919	687	564	956	4.4%	
英印	516	388	369	788	3.6%	
支那	1,016	1,089	52	563	2.6%	

八九

金屬製品

英國	一、八五一	一、七一四	二、三二〇	四、一五六	三二・四%
獨逸	六八〇	七三七	一、二二九	一、八二三	一四・二
ビナン	九七七	七四六	一、五五九	一、四二九	一一・一
シンガポール	三〇三	二二三	一、〇五二	一、一六三	九・一
日本	四、七三三	四、七〇八	二、一六六	五二二	四・一

ガンニ―袋

英印	五、一〇三	五、二八二	二、七二五	四、八一二	九〇・三
----	-------	-------	-------	-------	------

鑛油

シンガポール	一九二	二八四	六、六九一	六、九七一	六七・二
ビナン	一、一四四	一、三〇五	一、六六〇	二、一八一	二一・〇
蘭印	九、六二四	七、九五六	一、二四七	五七六	五・五

機械類

ビナン	八六七	一、一四五	二、二六六	一、六六四	二一・七
日本	一〇八	四四八	二九二	一、一八二	一五・四

九〇

電氣機械器具

英國	一、六四八	一、一九一	一、〇六七	一、〇一六	一三・三
シンガポール	八五	一三四	六六一	九一三	一一・九
米逸	三八五	二八五	八〇三	七八八	一〇・三
獨逸	五七一	一、六九〇	六八七	六四一	八・四

獨逸	二七一	三七二	五五三	六一八	二〇・二
米國	五九九	六六五	七一九	五八三	一九・一
ビナン	一八一	一六九	二八一	三三五	一一・〇
英國	一九四	四四三	四〇五	三一四	一〇・三
日本	二八〇	二八七	三三〇	二六九	八・八

輸

出

一九三一	一九三二	一九三三	一九三六	一九三七	總額比率
------	------	------	------	------	------

シンガポール	三二三	五九四	七六七	七八一	一一・七%
南阿	六九〇	一一一三	一一九一	七八〇	一一・七
英國	三三四	一、四八二	一、二〇五	七一八	一〇・七
香港	六七六	七二九	七一〇	六七七	一〇・一
日本	七四八	一、一六六	一、二五五	五五九	八・四

九一





伊太利	三四四	一六七	一〇四	一九七	一六八
白耳義	四二九	四九七	二、一三〇	九〇九	一、九八四
丁抹	四八一	二七七	四〇七	四三〇	五九四
西印度	一〇、七〇六	二、六五八	一五、一四六	四、四六三	六、四六六
米國	三四四	二六〇	七七〇	一、一九四	二二、六五九
南阿	一、〇七二	一、六八八	二、一一八	二、五九四	二、一四三
總計(其他共)	一七二、五九五	一五八、二一八	一八四、三六一	一六九、四九三	二〇四、四二二
輸入					
英印	一五〇一壹	一五五一美	一五六一壹	一五六一美	一五六一美
シンガポール	八、二二〇	六、七一四	六、七七五	四、三八二	七、六九三
ビナン	二、三八八	二、六七六	二、九〇〇	一七、八六七	一九、九七三
英領馬來	八、四六九	七、七四二	八、七〇三	一一、七八六	一一、九〇二
セイロン	六一四	六四八	九九一	七五三	一、二七二
支那	一一、六〇九	一一、三九九	一一、九三六	三、五八六	五、二八三
香港	三三六	二〇〇	四三八	八、五四〇	一三、二六三
佛印	四二六	五〇四	五二一	六三一	五〇四
蘭印	一四、七六七	一五、七一六	一三、〇三三	五、五四四	五、六二八

九六

日本	二五、九五三	三一、八四〇	三三、三三二	二二、〇九七	一九、一二七
濠洲	八七七	一、一七四	一、五四六	一、一一一	一、三一九
英獨逸	一一、九七二	一四、一八六	一二、七九三	一三、六七九	一五、二三八
和蘭	三、九〇〇	四、八五〇	六、一九六	六、九六六	八、四八〇
伊太利	一、一四六	一、三四五	一、七五八	二、二〇六	三、二八一
白耳義	二六四	二五五	一〇二	一五三	三五一
丁抹	二四三	二八五	四九四	七六七	一、九一二
西印度	九九六	八八二	一、〇六二	一、三〇九	二、〇〇九
米國	四、三〇四	四、八四五	五、六三七	五、六三六	六、〇六三
南阿	一一	九	二七	二二	四八
總計(其他共)	一〇一、七二七	一〇八、七五四	一一〇、〇四四	一一一、八二四	一二九、六三一
(註。日本は臺灣を含む)					
合計	二七四、三三二	二六六、九七二	二九四、四〇五	二八一、三一七	
出超	七〇、八六八	四九、四六四	七四、三一七	五七、六六九	
輸出入ノ歩合	一七一・七%	一四六・六%	一六九・六%	一五三・六%	

九七

貿易總額中に占むる輸出入合計の割合

地域	一九三九年	一九四〇年
白耳義	一九三九年	一九四〇年
英國及英國領	一・一八%	一・〇二%
支那	五八・八〇	七四・四八
丁抹那	四・九四	三・三三
佛領及佛國	〇・七八	一・二三
獨逸	一・〇七	〇・五五
和蘭及和蘭領	四・五九	四・〇一
日本及日本領	六・七五	五・〇四
葡國及葡國領	七・一一	四・二六
瑞西	〇・五二	〇・三五
米國及屬領	〇・九〇	〇・六七
西印度	九・七〇	二・八五
其他	一・九三	〇・八〇
計	一・七三	一・四一
	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇

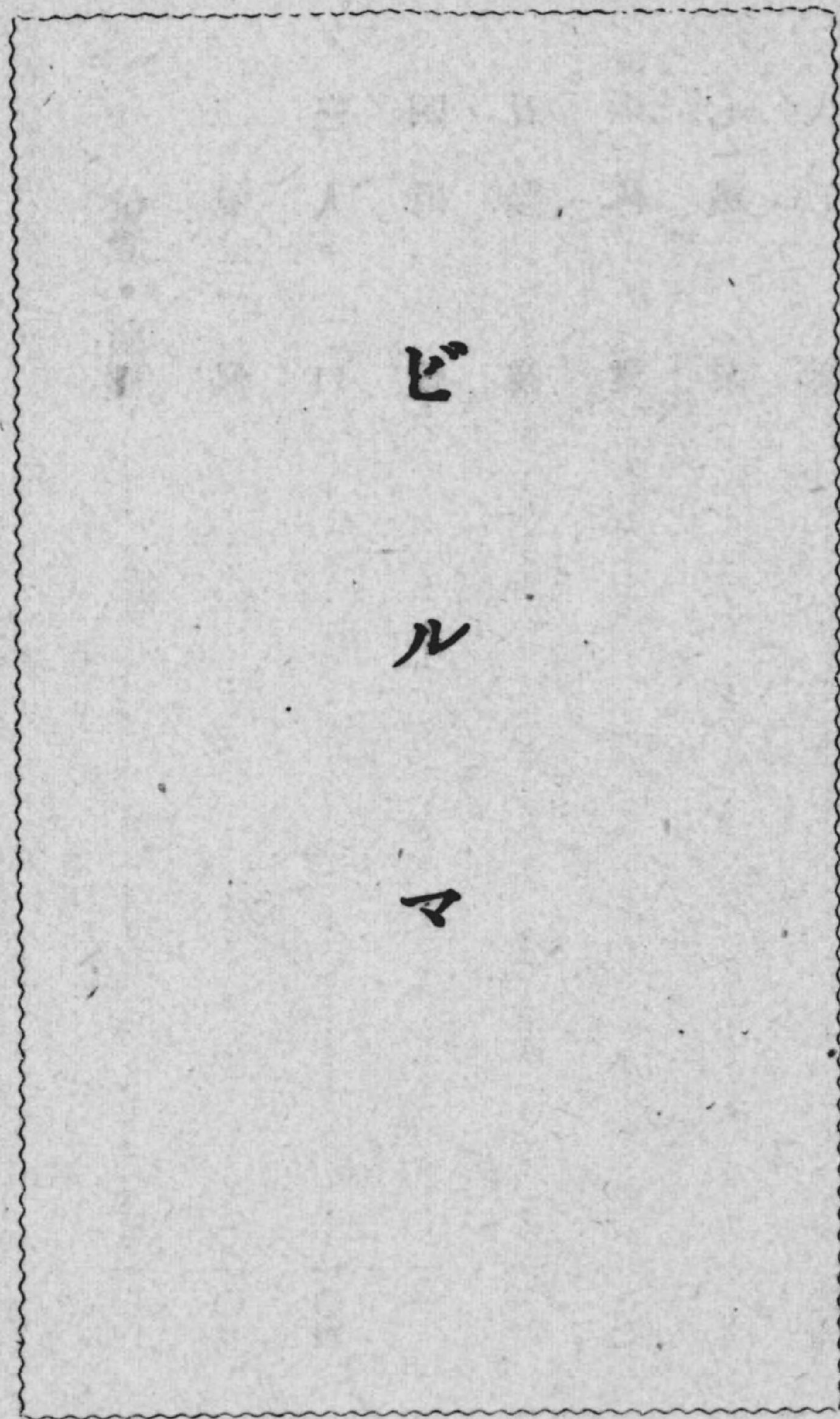
十一、交通

一九三八年年度	六、〇五〇軒	鐵道	三、三二〇軒
鋪裝道路	一〇、九〇〇軒	運河	九七軒
其他道路			

鐵道建設狀況

期間	建設軒數
一八六九—一八八六年	五三六
一八八七—一八九六年	八六七
一八九六—一九一四年	一、一四三
一九一四—一九二〇年	三九
一九二〇—一九四〇年	七三一

一八九六年	一、四〇三軒數	投資額	七七七	總收益	八	純收益率	三・八七%
		單位百萬ルビ					
			九九				



ビ  
ル  
マ

— — — — — — —  
九 九 九 九 九 九 九  
三 三 三 三 二 二 一  
九 八 七 六 九 〇 四  
年 年 年 年 年 年 年

三、三、三、三、三、二、二、  
三、三、三、三、三、五、五、  
一、一、一、一、一、八、八、  
三、三、三、三、三、七、七、  
五、五、五、五、五、八、八、  
八

三、三、三、三、三、二、二、  
四、四、四、四、四、一、一、  
五、五、五、五、五、六、六、  
〇、〇、〇、〇、〇、八、八、  
〇

三、三、三、三、五、三、二、  
七、七、八、七、〇、三、五、  
〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、  
〇

三、三、三、二、六、六、五、  
一、一、三、五、〇、六、四、  
五、八、五、一、一、三、五、  
五

一〇〇

# 目次

一 位置・面積	103
二 氣候	103
三 人口	104
四 財政	111
五 農業	112
六 林業	117
七 鑛業	119
八 工業	125
九 貿易	127

## 一、位置・面積

面積……………二六一、六一〇方哩(六〇四、七二平方杆)

東部(英國直轄地) 一九二、〇〇〇方哩  
 行政區劃別 土人國(獨立土侯國) 六二、〇〇〇  
 特別行政區域 七、〇〇〇

位置 幅 東西(東經九二度一分——一〇一度九一分) 距離 六〇〇哩  
 長さ南北(北緯二八度三分——九度五八分) 一、二〇〇

ラングーン市 東經九六度一〇分 北緯 一六度四六分  
 イラワジ河 流域四三〇、〇〇〇方杆 長さ サ 二、〇〇〇杆  
 イラワジ河航行可能部分 一、五〇〇杆  
 チンドウイン河 五〇〇

## 二、氣候

熱帯及亞熱帯圏内にあり。

乾季……………一月——四月  
 雨季……………五月——十月





其自由計 行商交工績農 業政業通業業業

計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
其他	2.1	1.3	1.1	7.0	5.5
自由業	3.2	3.8	2.5	2.2	1.6
行政業	1.2	0.8	0.8	2.0	0.7
商業	9.0	9.5	3.9	16.4	4.7
交通業	3.6	2.6	0.9	10.5	6.3
工業	10.7	10.9	8.0	12.6	16.7
績業	0.6	0.4	0.3	1.3	4.2
農業	69.6	70.7	22.5	48.0	23.3
其他	0.6	0.4	0.3	1.3	4.2
其他	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8

職業部門別各種人口構成 (%) (一)

其自由計 行商交工績農 業政業通業業業

計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
其他	100.0	65.0	25.4	8.1	1.3
自由業	100.0	35.5	16.1	43.6	3.9
行政業	100.0	67.2	24.9	6.0	0.7
商業	100.0	35.5	16.1	43.6	3.9
交通業	100.0	67.2	24.9	6.0	0.7
工業	100.0	67.2	24.9	6.0	0.7
績業	100.0	67.2	24.9	6.0	0.7
農業	100.0	67.2	24.9	6.0	0.7
其他	100.0	67.2	24.9	6.0	0.7

107

行商交工績農 業政業通業業業

計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
其他	100.0	34.6	20.7	39.5	0.8
自由業	100.0	59.3	14.4	19.4	6.9
行政業	100.0	40.6	8.3	47.1	2.6
商業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
交通業	100.0	35.5	15.3	37.6	9.8
工業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
績業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
農業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
其他	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3

職業部門別各種人口構成 (%) (二)

其自由計 行商交工績農 業政業通業業業

計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
其他	100.0	34.6	20.7	39.5	0.8
自由業	100.0	59.3	14.4	19.4	6.9
行政業	100.0	40.6	8.3	47.1	2.6
商業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
交通業	100.0	35.5	15.3	37.6	9.8
工業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
績業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
農業	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3
其他	100.0	56.7	24.1	16.7	2.3

宗教別人口分布 (一九三一年調)

計	1,466,000
佛徒	1,336,000
アミニスト	760,000
回教徒	570,000
キリスト教徒	590,000
其他	340,000
其他	40,000
其他	1,466,000

106

職業別各種族人口構成 (%) (一)

職業	全種族	ビルマ人	其他土着種族	印度人	支那人	其他
耕地所有者	0.4	1.4	0.9	0.2	0.5	0.1
小作人	0.2	0.7	0.1	0.2	0.2	0.1
農業労働者	0.2	0.5	0.1	0.2	0.2	0.1
牧畜者	0.5	0.5	0.1	0.4	0.2	0.1
漁師及獵師	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
事務員	0.3	0.2	0.1	0.9	0.5	0.4
企業管理者	0.2	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5
技工	1.2	0.8	0.3	0.9	0.4	0.7
不熟練及半熟練工	4.6	3.8	1.5	3.3	3.6	2.7
技師及専門家	1.8	3.0	0.4	1.7	0.9	1.1
商業従事者	2.5	1.7	0.8	2.0	1.1	1.2
金利生活者	0.7	1.6	0.2	0.7	0.6	0.6
陸海空軍警官	0.4	0.6	0.5	0.9	0.6	0.4
公務従事者	0.3	0.7	0.9	0.9	0.6	0.3
宗教従事者	0.2	0.1	0.7	0.1	0.1	0.9

医療従事者  
掃除人并取人  
其他  
記載不十分なるもの  
(製造業者、實務家、請負人等)  
計

職業別各種族人口構成 (%) (二)

職業	全種族	ビルマ人	其他土着種族	印度人	支那人	其他
耕地所有者	1.0	4.9	1.3	4.9	8.4	0.5
小作人	1.0	4.9	1.3	4.9	8.4	0.5
農業労働者	1.0	6.6	0.3	3.4	6.7	0.5
牧畜者	1.0	3.7	4.0	6.3	2.6	0.5
漁師及獵師	1.0	1.2	0.1	8.1	0.6	0.5
事務員	1.0	2.8	0.1	8.1	0.6	0.5
企業管理者	1.0	2.9	1.8	6.5	0.8	0.5
技工	1.0	1.8	0.8	3.5	0.8	0.5
不熟練及半熟練工	1.0	8.6	0.5	8.2	1.4	0.6

技師及専門家	一〇〇〇	二四・四	二・八	三四・四	三・八	三四・六
商業従事者	一〇〇〇	一二・七	〇・五	七一・四	一二・九	二・五
金利生活者	一〇〇〇	三三・四	二・三	四六・四	五・二	一二・七
陸海空軍警官	一〇〇〇	一七・七	四・〇	六七・五	〇・五	一〇・三
公務従事者	一〇〇〇	三三・八	三・四	一〇・九	三・〇	四八・九
宗教従事者	一〇〇〇	七・九	二・六	七〇・六	一・〇	一七・九
醫療従事者	一〇〇〇	三四・二	二・〇	四五・二	九・二	八・六
掃除人、芥取人	一〇〇〇	—	—	九九・九	—	〇・一
其他	一〇〇〇	五〇・一	五・三	三六・四	二・六	五・六
記載不充分的もの	一〇〇〇	〇・三	二・六	八八・五	六・三	二・三
(製造業者、實務家、請負人)	—	—	—	—	—	—
計	一〇〇〇	一五・二	〇・六	七四・八	六・六	二・八

有業者別人口 (一九三一年調)

有業者数……………四、二四六、〇〇〇人  
 本業者……………四、一二七、八〇〇人(全人口比二八・一%)  
 副業者……………一、一八、七〇〇人( 八・一%)

出生及死亡 (人口千人に付)	一九三一年	一九三二年	一九三三年
出生	三一・五	三三・二	三一・〇
死亡	一九・五	二〇・五	二二・〇

四、財政

歳入	歳入	歳出	歳出
關稅	三九・七	警察費	一五・四
森林收入	一六・〇	恩給年金	一四・六
所得稅	一五・九	土木費	一三・〇
消費稅	一一・八	國防費	一二・七
人頭稅	一六・〇	一般行政費	一一・七
計(其他共)	一五八・四	計(其他共)	一四五・四



染料	〇・四	一一四	〇・八
藥材及麻酔劑 (茶、烟草を含む)	一二九・六	一八・四	一四八・〇
飼料	二〇四・六	一三〇・一	三三四・七
果物及蔬菜	五五〇・〇	一六・一	五六六・一
其他	二二七・一	〇・二	二二七・三

農耕地開發面積 (單位千エーカー)

保 安 林	下ビルマ	上ビルマ	計
不 可 耕 地	九、五一九	一〇、三九六	一九、九一五
可 耕 地	二〇、八七一	二四、一八七	四五、〇五八
休 閑 地	一〇、六八六	八、四三五	一九、一三一
作 付 地	九五一	二、九六八	三、九一九
	一〇、九六六	六、四二一	一七、三八七

米作付面積及收穫高 (面積百陌、收穫高千飴)

面積	收穫高
一九三〇—一九三四年平均.....五、一六八	七、三一二
一九三五年.....四、九三八	七、六四八

一九三六年.....四、九〇〇	七、一九六
一九三七年.....五、〇九五	六、九七三
一九三八年.....五、〇七二	八、一六九
一九三九年.....四、八六四	七、一〇七

米作付面積及收穫高果年表

作付面積 (千陌)	生 産 量 (キントール)	一陌當り生産量 (キントール)
一九二九—三〇年.....五、二〇五	七六、〇六六	一四・六
一九三〇—三一年.....五、二七〇	七八、四六一	一四・九
一九三一—三二年.....五、〇六五	六三、八三一	一二・七
一九三二—三三年.....五、一三三	七四、八七六	一四・七
一九三三—三四年.....五、二〇一	七九、一〇二	一五・二
一九三四—三五年.....四、九九八	六九、一一八	一三・八
一九三五—三六年.....四、九三六	七六、四七八	一五・五
一九三六—三七年.....四、九〇〇	七一、九五六	一四・七
一九三七—三八年.....五、〇七二	六九、三七四	一三・七
一九三八—三九年.....五、〇七〇	八一、七三一	一六・一

一九二八—三三年平均一ヘクタール當米生産量(單位キントール)

ビルマ	一四・三	日本	三五・〇
支那	二六・八	英領マレー	一三・二
臺灣	二二・二	タイ國	一六・三
フィリッピン	一一・〇	アジア平均	一五・五

一般商品輸入總額と米輸出額との比較 (單位千留比)

年	米輸出額	一般商品輸入總額	米輸出超過額
一九二八—三九年	三七九、三六六	三六四、七八一	(+) 一四、五八五
一九二九—三〇年	三九七、八三三	三六七、二六八	(+) 三〇、五六五
一九三〇—三一年	三〇六、〇七四	三〇五、七七七	(+) 二九七
一九三一—三二年	二四一、九九六	二二七、七六三	(+) 一四、二三三
一九三二—三三年	一九六、一三二	二二一、八六〇	(-) 二五、七二八
一九三三—三四年	一九四、九二七	一九六、七五八	(-) 一、八三一
一九三四—三五年	二二二、一九一	二二三、五五四	(-) 一一、三六三
一九三五—三六年	二一五、一五六	二〇八、三〇〇	(+) 六、八五六
一九三六—三七年	二〇九、一七三	二一八、〇一九	(-) 八、八四六
一九三七—三八年	二〇八、六〇三	二三八、四九七	(-) 二九、八四四

小麦作付面積及收穫高 (面積千陌、收穫高千穂)

年	作付面積	收穫高
一九二五—二九平均	五、一七九	三、七〇一
一九三〇—三四年	六、一六一	五、〇五六
一九三七年	五、五五八	五、〇九六
一九三八年	五、六九三	四、一〇九

畜産

家畜頭數 (一九三八年)(單位千頭)

畜種	頭數	羊	山羊	豚	騾	馬	牛	水牛
馬	四九・一	八一・七						
牛	五、一九四・二	二九二・九						
(内犏)	九五二・五	五二九・七						
水牛	一、〇二一・〇	一・五						

六、林業

林産物

木材生産額(一九三六—三七年) (單位千噸)

種類	ビルマ本土		シヤンスライツ	
	保護林	非保護林	保護林	非保護林
チ	三三二・六	九九・二	三八・六	一五・九
其他材	二四五・〇	二三四・六	七・九	二六・六
計	五七七・六	三三三・八	四六・五	四二・五
燃材	五七三・六	七四九・四	一〇・六	一一・七

チルク材産出及輸出額(立方噸)

年	産出額	輸出額國別(一九三八年) (單位千噸)
一九三三年	二二三・九〇四	總計 二〇四・〇
一九三四年	二九一・四八四	印度 一六〇・〇
一九三五年	三五二・四八三	英國 二八・〇
一九三六年	三四五・九五三	獨逸 五・〇
一九三七年	二二五・〇〇〇 (輸出高)	南阿 三・〇
一九三八年	二〇四・一〇〇 (輸出高)	其他 八・〇

七、鑛業

鑛産額(一)

品名	一九三七年	一九三九年	一九二〇年以降最高年産額と年度
石油(ガロン)	三、四、六、四、三、五	三、七、六、三、三、六	三、九、〇、三、〇、五、七 (一九三二)
ウオルフラム(噸)	五、〇三〇	五、五九三	五、五九三 (一九三九)
亜鉛	三、三、五、三	五、九、三、七	六、八、五、〇 (一九三五)
鉛	六、八、八	七、一、八〇	八、一、六、四 (一九三八)
錫	四、七、二	五、四、四	五、四、四 (一九三九)
銀(オンス)	六、一、八〇、〇〇〇	七、一、五、〇、〇〇〇	七、一、五、〇、〇〇〇 (一九三九)
銅	七、七、三	七、九、三	一、七、一、〇、〇 (一九三〇)
建築礦材(噸)	三、一、天、七、七	二、五、〇、四、一	三、一、天、七、七 (一九三七)
鐵	三、三、三、天	三、六、三、九	八、一、六、四 (一九三八)
ニッケル(噸)	四、〇、〇	二、八、六	四、八、五 (一九三五)



鑛產額 (二) (單位噸)

品名	1936年	1937年	1938年
鐵鑛	26,316	25,426	18,050
亞鉛	61,300	58,600	54,900
鉛鑛	4,000	3,700	3,500
鉛	73,155	77,650	80,200
錫鑛	90,900	91,200	87,600
錫	4,546	4,636	4,412
ニッケル	1,292	1,241	944
コバルト	5,910	5,495	4,034
タングステン	4,552	4,498	5,343

一一〇

鑛產物輸出額 (數量千噸、價額千留比)

品名	1937年		1938年		1939年	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額
錫鑛	2,785	5,407	2,937	5,146	2,597	5,276
タングステン	10,147	20,041	10,690	20,410	9,052	17,582

品名	1937年		1938年		1939年	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額
銅	146	2,250	121	1,468	116	1,622
鉛	1,716	28,098	1,647	24,801	1,267	17,927
亞鉛	1,536	5,102	1,233	2,688	616	1,358
錫	3,762	636	5,773	768	4,715	709
其他	—	1,696	—	2,008	—	1,031
合計	—	63,233	—	57,289	—	45,506

石油產出額 (單位千噸)

品名	1937年	1938年	1939年
原油	1,103	1,061	1,100
製成品	837	828	864
天然瓦斯	33	33	35
ガソリン	210	196	210
燈油	540	542	560
重油	24	30	26
潤滑油	30	27	33

一一一



原油製品採收率 (A、P、I ポーメ三六・四度原油)

揮發油	採收率%
燈油	二八・〇
重質燈油	一九・〇
潤滑油	三三・〇
パラフィン・ワックス	三五
残滓製品	八・〇
損耗	一・五

石油會社及關係子會社

ビルマ石油株式會社 (Burmah Oil Co. Ltd)

アツサム石油會社	資本金
アトック石油會社	四五〇、〇〇〇磅
アングロ・イレニア石油會社	一、八〇〇、〇〇一々

關係會社

B.O.C.アングロイレニア持株會社
シエル運輸商會社
ビルマ・シエル石油貯藏販賣會社
印度錫板株式會社

ブリテイッシュ・ビルマ石油株式會社 (British-Burmah Petroleum Co.Ltd)

ラングーン石油會社	九九、〇〇〇磅
-----------	---------

關係會社

サイレイ石油株式會社	一五〇、〇〇〇磅
ブリテイッシュ・ビルマ深堀會社	

インドビルマ石油株式會社 (Indo-Burmah Petroleum Co.Ltd)

サンラ石油株式會社 (Shanla Oil Co. Ltd)

資本金	二一、〇〇〇、〇〇〇留比	油	田
設立	一九二三年六月		エナンヤン シンダウ

八、工業

産業別工場數及従業員數 (一九三九年現在)

工場數	政府及地方廳		其他		工場數	従業員數
	工場數	従業員數	工場數	従業員數		
織物	一	四〇二	四	二、二三〇	五	二、六五〇
機械土木	一八	四、〇九九	三九	五、五六五	五七	九、六六四
						計
						一一五



商品項目別輸出 (單位 千留比)

米	穀類	糠	糠油	チーク材	チーク材盤	其他ノ堅材	金屬類	パラフィン蠟	ゴム	生綿	豆類	油槽	皮革	ロソク	
一九三九—四〇年	二四一、〇二二	三、〇六四	六、三三二	一一七、六六五	三一、一一三	七六二	三一、〇一	六二、六三三	二四、七七二	五、〇二六	一〇、二二三	一一、五二九	三、〇三二	二、五二四	一、二五四
一九三八—三九年	二〇六、八七〇	五、〇二〇	一一、五一九	一〇三、六二九	二九、五九六	七〇八	三七、〇六	五七、六四五	一六、六五八	五、九九七	七、五四四	七、一七六	四、八八八	二、〇四〇	一、二三三

商品項目別輸入 (單位 千留比)

亞麻仁油	煙草	酒類	馬鈴薯	燐寸
一九三九—四〇年	九四四	六四七	五二五	二、九一七
一九三八—三九年	一、〇二〇	六八〇	一、四〇八	二、八三二
				一、一七八

綿織物	毛織物	絹織物	人絹物	絹織物	絹織物	綿織物	綿織物	金類	鑛油	石炭及コークス	電氣器械器具
一九三九—四〇年	三七、九三二	五二五	四八四	一、一一九	一、三四五	一一、三三二	二〇、二九五	五、七四八	六、二六九	五、〇四九	
一九三八—三九年	二九、一二一	五八七	二二五	三二四	一、一五七	一〇、〇八七	一五、四三九	四、七六八	七、三一五	四、五八一	

其他ノ機械器具  
 自轉車、自動車、飛行機  
 麻袋  
 食料品  
 魚類  
 煙草類  
 酒類  
 鹽類  
 砂糖  
 香料  
 化學藥品及調劑  
 芥材  
 紙類  
 靴(皮革、布帛製)  
 種子  
 石鹼

一〇、九七五  
 六、一二〇  
 一三、三三三  
 一六、三五六  
 四、四四一  
 八、八六四  
 二、一六〇  
 八六七  
 一、八五八  
 四、一一八  
 二、二二六  
 一、八〇五  
 三、六七一  
 一、二四七  
 二、六八八  
 一、六二八  
 一三、五三七  
 六、三五六  
 一八、一一五  
 一三、九六一  
 四、三六四  
 九、三六八  
 二、四〇〇  
 一、七九八  
 一、三九九  
 五、七四〇  
 二、九一八  
 二、三一九  
 四、五〇四  
 一、五八四  
 二、四〇九  
 二、一二七

一三〇

國別輸出 (再輸出ヲ含む。單位 一萬留比)

國別	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年
○英 印度	三九、一〇〇	(二八、五四〇)	三九、一〇〇	三九、一〇〇	三九、一〇〇
英 英國	五、七三〇	六、一三〇	八、五三〇	六、一七〇	七、二七〇
海峽殖民地	二、二五〇	二、五一一〇	二、九七〇	二、七四〇	二、五一〇
錫蘭	二、八五〇	二、七七〇	二、九八〇	二、六九〇	三、〇五〇
馬來聯邦	五六〇	五六〇	七二〇	六五〇	五六〇
香港	六〇	一三〇	四九〇	二四〇	一三〇
南阿	二五〇	三三〇	二九〇	二四〇	三三〇
其他	一、一六〇	一、一四〇	一、四三〇	一、一七〇	一、三二〇
英帝國計	四六、九六〇	四八、四九〇	四三、一〇〇	四〇、二六〇	四八、二五〇
○諸 外國					
日本	一、五三〇	二、二四〇	一、一五〇	八七〇	二、二〇〇
獨逸	一、二四〇	一、一三〇	一、九二〇	一、八五〇	七二〇
アメリカ	六〇	八〇	一一〇	八〇	五四〇
白耳義	六〇〇	五二〇	四一〇	四七〇	七〇
和蘭	六六〇	九〇〇	七七〇	三一〇	一一〇

一三一

支那(香港ヲ除ク)	六四〇	二九〇	二六〇	二〇〇	四三〇
伊太利	一六〇	一六〇	一一〇	七〇	一〇〇
スマトラ	四九〇	三三〇	四五〇	六八〇	三八〇
其他	一、八一〇	一、九六〇	二、一五〇	一、六八〇	一、三一〇
諸外國計	七、一九〇	七、六一〇	七、三三〇	六、二一〇	五、八六〇
總計	五四、一五〇	五六、一〇〇	五〇、四三〇	四八、五〇〇	五五、〇六〇

國別輸入 (單位一萬留比)

○英帝國	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年
印度	九、九六〇	一〇、九三〇	一一、七一〇	一一、一九〇	一三、九三〇
英本國	四、七四〇	四、一四〇	四、七九〇	三、九一〇	四、三二〇
海峽殖民地	六六〇	六三〇	六一〇	六四〇	六六〇
錫蘭	八〇	五〇	七〇	五〇	五〇
馬來聯邦	一九〇	二八〇	二八〇	三〇〇	三六〇
香港	一三〇	一三〇	一五〇	一六〇	一〇
南阿	一〇〇	一四〇	一九〇	一二〇	一九〇
其他	一〇〇	一四〇	一九〇	一二〇	一九〇

○諸外國	一九三一年	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年
英帝國計	一五、七六〇	一六、二〇〇	一七、七〇〇	一六、二七〇	一九、五二〇
日本	二、三六〇	二、三九〇	二、〇九〇	一、四三〇	二、〇二〇
獨逸	四九〇	五八〇	七八〇	四八〇	三〇〇
アメリカ	五七〇	七一一〇	一、〇三〇	七四〇	一、四七〇
白耳義	三二〇	三八〇	三八〇	二七〇	二八〇
和蘭	二四〇	二七〇	四六〇	五五〇	三五〇
支那(香港ヲ除ク)	七〇	六〇	五〇	五〇	一一〇
伊太利	一一〇	五〇	一一〇	一一〇	八〇
スマトラ	一〇〇	三〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
其他	九〇〇	一、一一〇	一、二二〇	八八〇	一、〇二〇
諸外國計	五、〇七〇	五、五八〇	六、一一〇	四、五一〇	五、六四〇
總計	二〇、八三〇	二一、七八〇	二三、八一〇	二〇、七八〇	二五、一六〇

對日貿易額推移 (單位千留比)

輸 入	一九二八—二九年	一九二九—三〇年	輸 出	一九二八—二九年	一九二九—三〇年	入 超
	二二、六九九	三〇、五九八		一〇、四六二	九、六六四	一三、二二七
	一九、二八	一九、三〇		一九、二八	一九、三〇	一九、三〇

一九三〇—三一年	二五、八〇五	七、八六二	一七、九四三
一九三一—三二年	一九、三五〇	六、八六九	一二、四八一
一九三二—三三年	二三、七八六	一五、一二七	八、六五九
一九三三—三四年	一六、九九三	六、四〇一	一〇、五九二
一九三四—三五年	一九、二〇七	一〇、九六三	八、二四四
一九三五—三六年	二三、六〇二	一五、三五五	八、二四七
一九三六—三七年	二三、八九七	二二、三八六	一、五一一
一九三七—三八年	二〇、九一四	一一、五三一	九、三八三

商品別日本ビルマ貿易額

△日本ビルマ間の貿易(單位千圓)

昭和十三年(一九三八年)  
 ◇ 十四年(一九三九年)

日本より輸出  
 一六、三一〇  
 二一、五五五

ビルマより輸入  
 八、一八五  
 一五、〇六五

バランス  
 (+) 八、一一六  
 (+) 六、四九一

△日本よりビルマへの主要輸出品(單位千圓)

◇ 綿織物(生地)  
 (晒)

昭和十三年(一九三八年)  
 二〇七(一、六二七千萬碼)  
 七〇四(三、九六六)

昭和十四年(一九三九年)(一—六月)  
 二一九(一、九九八千萬碼)  
 六四〇(三、八八七)

綿織物(其他)	五、四〇五(二七、〇〇七)	二、八四六(一六、〇五四)
綿織糸	二、三九八	二、五五六
綿メリヤスシャツ	三四九	一二九
絹織物	二二三	三〇
毛織物	二三二	四七
人絹織物	三〇四	四九
綿ブランケット	四四四	一三一
手巾	一一一	二七
綿タオル	四六五	一〇九
靴(布帛製)	一七六	一一九
櫛(セルロイド製)	一一六	四〇
サロソ	八六五	二一〇
罐詰食品	六四五	二八二
陶磁器(食器)	五一七	二六三
鍍及金屬	五九一	七三二
珐瑯鐵器	二〇七	八一





ビルマより日本への主要輸入品(単位 千圓)

昭和十三年

二、六三二(七八、四二二百斤)

一九九

二二二

五、〇八七

昭和十四年(二—六月)

二、七五四(八四、四三五百斤)

一三七

六、〇六七

外國船舶入出港

一九三七年度

一、五〇一(三、六〇一噸)

一、八八八(四、一九七噸)

一九三八年度

一、五六二(三、七三五噸)

二、〇五五(四、三三三噸)

棉 花  
王 蜀 黍  
隱 元 豆  
鑛 及 屬

出 入  
港 港

# 目次

一	位置・面積……………	一三九
二	氣候……………	一四〇
三	人口……………	一四一
四	財政……………	一四二
五	通貨・金融……………	一四三
六	農業……………	一四六
七	鑛業……………	一五五
八	貿易……………	一六〇

## 一、位置、面積

**位置**——馬來半島の突端部中、北緯六度四三分四一秒から新嘉坡の南端一度一五分四三秒に終る部分にして、東は南支那海の淺海を隔て、ボルネオ島に對し、西南はマラッカ海峡と境してスマトラの北部と相對峙し、北は泰を隔て、緬甸に通じてゐる。最も長き部分で七百浬、最も幅廣い所が三百二十浬ある。

面積	△海峽植民地…………… 三、五二三方浬 新嘉坡…………… 五七〇 彼南…………… 二八五 プロビンス・ウエズレイ…………… 七五一 マラツカ…………… 一、六五八 ラブアン…………… 九一 クリスマス島…………… 一五五 コロリス島…………… 四 △馬來聯邦…………… 七一、三二七	
----	---	--

ベラ州	二〇、六六八
スランゴール州	八、一八四
ネグリスマビルン州	六、六八二
パハン州	三五、七九三
△馬來非聯邦	五七、一八七
ジョホール州	一八、九八四
ケダ州	九、四二七
パリス州	八〇三
ケランタン州	一四、八九二
トレンヌガ州	一三、〇七九
總面積	一三二、〇二七

一四〇

註。ブルネイを除く

海岸線——海岸線は頗る長く、延長約二千軒に及び、そのうち、最も長い海岸線を有してゐるのが、ジョホール州である。

## 二、氣候

馬來は氣象學上印度地方の一部に屬してゐると云へる。即ち一ヶ年を北東季節風（十一月—三月）、南西季節風

（五月—九月）の二期に分られる。然し、雨の關係では印度地方と反對で、北東季節風には濕氣を齎し、南西季節風には乾燥してゐる。

氣温——馬來は他の熱帯地方に於ける如く高温度を見ざる點に於て惠まれてゐる。陰影下に於て華氏百度以上の上る事は甚だ稀で、夜分は大抵華氏八十度以下である。降水量——北東季節風の初に於ては稍例外的な降雨を見るが、雨量が概して一年中平均してゐることは馬來に於ける降雨の特色である。年平均降水量は二、四五〇耗である。

湿度——平均湿度は六〇—九八%で、六〇%以下に降下する事は殆ど無い。

## 三、人口

（一九三九年末現在）

總數	海峽植民地	聯邦州	非聯邦州	合計
支那人	一、三九〇、七八七人	二、一五〇、八九五人	一、八五五、〇二四人	五、三九六、七〇六人
馬來人	八九二、五九〇	九五三、九七二	四五三、七九二	二、三〇〇、三三三
印度人	三〇七、八八五	七〇〇、二〇三	一、二三八、七九二	二、二四六、八八〇
歐洲人	一四九、五一〇	四六四、九五九	一三〇、四三九	七四四、九〇八
歐亞混血人	一五、〇二八	九、二八一	一、九三三	二六、二四二
其他	一三、一三五	五、一四四	五九六	一八、八四五
其他	一二、六三九	一七、三六七	二九、四七二	五九、四七八

一四一

### 四、財政

海峽植民地 (單位千海峽弗)

歲	入	一九三五年	一九三六年	一九三七年
歲	出	一九三五年	一九三六年	一九三七年
		三五、〇四〇	三三、八一〇	三三、〇六一
		三四、七六五	三四、五二〇	三五、九九〇

馬來聯邦 (單位千海峽弗)

歲	入	一九三五年	一九三六年	一九三七年
歲	出	一九三五年	一九三六年	一九三七年
		六二、三六四	六七、五八二	六一、〇六八
		五一、一二〇	五二、九三六	五七、三四〇

馬來非聯邦 (單位千海峽弗)

歲	入	一九三五年	一九三六年	一九三七年
歲	出	一九三五年	一九三六年	一九三七年
		三〇、〇八二	二九、九八八	二九、四八二
		二九、六一五	三二、五八八	三四、五八一

註。一九三七年は豫算

### 五、通貨、金融

#### 一、通貨種類

##### 硬貨

金貨 (英貨スターリング) 市場の流通なし

銀貨、一弗、五十仙 (無制限法貨) 市場の流通少し

二十仙、十仙、五仙

白銅貨、五仙

銅貨、一仙、半仙、 $\frac{1}{4}$ 仙

##### 紙幣

海峽植民地政府發行紙幣

一萬弗、一千弗、百弗、五十弗、十弗

一弗 (以上無制限法貨)、二十仙、十仙

##### 銀行券

チャタード銀行發行銀行券

滙豐銀行發行銀行券

二、對外價值

海峽弗一弗二志四片

三、主要銀行

英國系

Chartered Bank of India, A. & C.

Honkong & Shanghai Banking Corp.

Mercantile Bank of India, Ltd.

P. & O. Banking Corporation, Ltd.

The Eastern Bank Ltd.

Thos. Cook & Son(Bankers), Ltd.

本邦系

臺灣銀行

橫濱正金銀行

華南銀行

和蘭系

Nederlandsch-Indische Handelsbank.

Nederlandsch Handel Maatschappij.

米國系

National City Bank of New York.

佛國系

Banque de l'Indochine.

支那系

Sze Hai Tong Banking & Insurance Co, Ltd.

Ovesea-Chinese Banking Corp, Ltd.

Kwong Yik Selangor Banking Corp, Ltd.

Kwong dee Banking Co.

United Chinese Bank Ltd.

Bank of China. IeewahBank

投資國別會社數 (一九三五年)

總數	一、一二七社
海峽植民地内で設立された會社	五四八社
外國會社	五七九社
內譯	
英國會社	四六一社

米	國	.....	三五社
和	蘭	.....	二七社
日	本	.....	二二社
佛	印	.....	八社
タ	國	.....	七社
イ	リ	.....	四社
ス	ス	.....	四社
ド	イ	.....	二社

### 六、農 業

主要農産物作付面積 (一九三五年、單位エーカー)

主要作物	馬來聯邦		海峽植民地		非聯邦		合 計
	面積	單位	面積	單位	面積	單位	
ゴ	一、五七九	七六〇	三三三	二一四	一、二八一	八八二	三、一九四、八五六
コ	二四九	六四五	七二	〇〇七	二八六	六二六	六〇八、二七八
油	三三	〇七五	—	—	三一	三四九	六四、四二四
米	一七六	七五〇	六八	五〇〇	四八九	四八〇	七三四、七三〇

中間作物	馬來聯邦		海峽植民地		非聯邦		合 計
	面積	單位	面積	單位	面積	單位	
パイナップル	九、五二五	—	八、四二八	—	四四、九六三	—	六二、九一六
檳榔子	三、八九七	—	一、四六二	—	四二、五九八	—	四七、九五五
コーヒ	一一、七九九	—	六三一	—	五、九七六	—	一八、三八六
タバコ	六、九三一	—	一、九〇九	—	一一、三八四	—	二一、二二四
茶	二、二七九	—	三三	—	七二三	—	三、〇三三
ガム	一、一二三	—	七	—	二、六八四	—	三、八一四
草	二、〇九四	—	二六〇	—	二、八八五	—	五、二三九
果	—	—	—	—	—	—	六四、八三八
小作物	七四七	—	三〇	—	八三〇	—	一、六〇七
落花	七九〇	—	五二三	—	三、一〇〇	—	四、四〇〇

馬來護謨栽培面積 (單位、英反)

海峽植民地	百英反以上の大園植付面積		百英反以下の小園植付面積		總植付面積
	面積	單位	面積	單位	
マラツカ	二〇九	一四四	一三二	五四四	三四一、六八八
マラツカ	一一八	八一四	七一	一二九	一九九、九四三
					一四七

プロヴィンス・ウエルス	四五、〇八八	二三、八五八	六八、九四六
彼南	二、九一九	一五、一六七	一八、〇八六
新嘉坡	三二、三三三	二〇、四八二	五二、八〇五
ラプアン	—	一、九〇八	一、九〇八
聯邦州	一、〇六六、三三二	六二二、三八七	一、六八八、七一九
ペラ州	三一四、六一九	二六九、七八〇	五八四、三九九
セランゴール州	三五九、一〇三	一四八、四八〇	五〇七、五八三
ネグリ・スンプラン州	二九〇、五四五	一〇五、五二〇	三九六、〇六五
パハン州	一〇二、〇六五	九八、六〇七	二〇〇、六七二
非聯邦州	八三一、六四一	五八〇、六〇二	一、四一二、二四二
ジョホール州	五五六、五九六	三八四、五三三	九四一、一二九
ケダ州	二一六、四一五	九六、六〇四	三一三、〇一九
ペルリス州	一、七三二	三、六一三	五、三四五
ケランタン州	三三三、九三九	六〇、三三七	九四、二七六
トレンガヌ州	一六、一〇七	二七、三九六	四三、五〇三
ブルネイ州	六、八五二	八、一一八	一四、九七〇
總計	二、一〇七、一一七	一、三三五、五三二	三、四四二、六四九

一四八

馬來護謨生產高 (單位 噸)

一九三四年	百エーカ以上大農園	百エーカ以下小農園	合計
一九三六年	二六六、五七八	二二〇、五〇九	四八七、〇八七
一九三七年	二二六、三〇二	一三三、二一九	三六九、五二一
一九三八年	三一八、九五三	一九〇、四二〇	五〇九、三七三
一九三九年	二四九、六三二	一一五、七七二	三六五、四〇四
一九四〇年	二四八、三一〇	一一七、六八八	三六五、九九八
合計	三三九、七五九	二一八、三五八	五五八、一一六

馬來護謨輸出先 (單位 千噸)

一九三六年	一九三七年	一九三九年
米國	三二八、一	三六九、九
英國	四四、六	八一、六
佛國	五〇、一	八一、六
獨逸	六、八	二四、〇
日本	三九、一	三四、三
伊太利	二、二	二四、二
計 (其他共)	五二〇、一	六八一、六

一四九

護謨事業國籍別投資額 (單位 千弗)

英國系資本	.....	五〇、四五〇
米國系資本	.....	二、五〇〇
和蘭系資本	.....	二、四七〇
日本系資本	.....	一〇、九五〇
華人系資本	.....	三七、九五〇
其他	.....	一〇四、三二〇
計	.....	.....

米 需 給 高 (單位 噸)

一九三五年	生產額	三三一、一六四	純輸入額	四七四、九五五	消費高	八〇六、一一九
一九三六年	三三二、一五〇	五三三、七九五	五七三、〇六三	八七五、九四五	八九二、二九七	
一九三七年	三一九、二三四	六一二、三九四	六五八、六五三	九一一、五八四	一、〇〇〇、一〇八	
一九三八年	二九八、一九〇	六三五、三六〇	九七〇、四九八	.....	.....	
一九三九年	三四一、四五五	.....	.....	.....	.....	
一九四〇年	三三五、一三八	.....	.....	.....	.....	

コブラ生産高

一九三七年	.....	一四〇、九〇〇噸
一九三八年	.....	一四九、一〇〇
一九三九年	.....	一三三、九〇〇

農産物輸出入高 (一九四〇年)

輸出農産品	ゴム	三三、三〇〇噸	八、八五六千弗	輸 入	三三、八〇〇噸	三三、二七七千弗	輸 出	五六、五〇〇噸	四九、九二二千弗	純輸出	二二、六二二噸	二二、六二二千弗
	コ、ナット同製品	一一、二〇〇	五、六六六	輸 入	一五、二〇〇	一五、二〇〇	輸 出	六七、七〇〇	六七、七〇〇	純輸出	五二、五〇〇	五二、五〇〇
	パイナップル	—	—	輸 入	一〇、一〇〇	八、四五六	輸 出	四〇、一〇〇	四〇、一〇〇	純輸出	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇
	オイルパーム同製品	一〇〇	三	輸 入	六、三〇〇	六、六六四	輸 出	六五、二〇〇	六五、二〇〇	純輸出	五八、九〇〇	五八、九〇〇
	檳榔樹實	五〇、〇〇〇	四、八一	輸 入	六、三〇〇	六、八八四	輸 出	四〇、九〇〇	四〇、九〇〇	純輸出	三四、六〇〇	三四、六〇〇
	タピオカ	六、二〇〇	三〇	輸 入	三、三〇〇	三、三六六	輸 出	一五、一〇〇	一五、一〇〇	純輸出	一一、七九九	一一、七九九
	サゴ	六、六〇〇	五、三三	輸 入	六、三〇〇	六、九三三	輸 出	二、六〇〇	二、六〇〇	純輸出	一、〇〇〇	一、〇〇〇
	ガム、ピア	三、六〇〇	六、八五	輸 入	四、四〇〇	八、九六	輸 出	八〇〇	八〇〇	純輸出	三二	三二
	デリス	一〇〇	五	輸 入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	輸 出	一、〇〇〇	一、〇〇〇	純輸出	五	五



品名	噸	千弗	噸	千弗
胡椒	1,310	2,104	1,826	(-) 3,000
肉豆蔻	1,000	5,360	(-) 3,000	(+) 3,600
輸入農産品				
米及穀	48,700	1,500	20,000	5,850
家畜、畜産品	5,700	3,900	5,500	19,127
煙草	6,000	2,126	5,600	19,526
砂糖	1,500	1,100	2,326	19,526
飼料	1,500	2,326	5,600	19,526
野菜類	1,500	2,326	5,600	19,526
果實	1,500	2,326	5,600	19,526
花生油	1,500	2,326	5,600	19,526
落花生	1,500	2,326	5,600	19,526
家畜卵	1,500	2,326	5,600	19,526
茶	1,500	2,326	5,600	19,526
コーヒー	1,500	2,326	5,600	19,526

ココ椰子生果仕向國別輸出高 (一九三五年)

ブルネイ	1,150	百個	1,600	海峽弗
マニラ	100,247		228,111	

品名	噸	千弗
香港	2,145	6,744
サラワ	930	1,762
支那	596	1,521
シヤム	700	1,445
其他	596	1,431
計	106,364	242,615

椰子油仕向國別輸出高 (一九三五年)

英國	9,200	1,198,089
カナダ	10,198	1,370,537
印度	2,582	368,935
北米	246	28,654
日本	1,654	249,405
日蘭	10	1,514
比律賓	1,100	28,493
海峽弗		
總計	153	

シヤム 三、〇一〇  
 其他 共計 ム 一一四、七四六  
 四六、七五九  
 三、三〇八、九二九

ココ椰子油仕向國別輸出高 (一九三五年)

英國	三、二三五	噸	四三六、六四〇
南阿本	六〇一		八二、四六一
英領印度	一五、〇六二		二、〇一一、六五〇
香港	二、七五二		三七七、七七四
和蘭	八六五		一一六、八二八
瑞典	五二五		六四、九五三
埃及	八三五		一〇四、七二七
支那	四、八〇八		六四六、九〇三
關島	一、二二七		一七〇、五二二
其他	四、五三〇		六四一、五三三
計	六七七		九一、四八四
	一、二六九		一七三、四八九
	三六、三八六		四、九一七、九五四

七、鑛業

鑛產資源一覽 (一九三九年)

鑛物	主要産地	採掘業者	埋藏量	一九三一年の産出額平均	一九三九年の産出額	流通
鐵	聯邦州西側 キンタ地方 (四七・四%) クアラ、ランブール 地方 (一八・六%)	聯邦會社 英佛米華 日	一、五〇萬噸 壽命三〇年	一九、七〇噸 五三、七〇噸	五、八八噸 二、九三、六〇噸	輸出額の過半、 は米國向。五%
錫	非聯邦州 ケランタン ジョホール	日本獨占 日南本 飯塚	六、〇〇一〇、二〇〇萬噸 壽命三〇年	一、四七、四二噸 七八、一九噸	一、四〇、六八噸 (三八年)	全部日本向。
鐵	非聯邦州 ケランタン ジョホール	日本獨占 日南本 飯塚	六、〇〇一〇、二〇〇萬噸 壽命三〇年	一、四七、四二噸 七八、一九噸	一、四〇、六八噸 (三八年)	全部日本向。
石炭	セランゴール州 マレー炭坑會社 (英系) 新炭田ナシ	少量	少量	四八、三三噸 二四、一九噸	四二、〇三噸 六三、六三噸	領内消費用。

金  
 パハン産金  
 地帯、ラウブ、オリス  
 ベラ、ケランタン、  
 セランゴール州  
 ラウブ、オリス  
 トリア、金山會  
 社(英系)其他  
 錫會社副業  
 不明  
 三、五五オンス  
 五八、〇七磅  
 四、二六オンス  
 三八、一四磅  
 領内消費。産  
 金額の三倍半  
 を輸入する。

タンダス  
 ケダ州、トレンガ  
 ヌ州、ベラー州  
 チェンドロン、  
 ウオルフラム、  
 山會社(英系)其  
 他錫會社副業。  
 不明  
 新鑛床發見の  
 餘地あり  
 一、三三噸  
 三〇、六九噸  
 七、三三磅  
 五、四噸  
 英國向が過半

サポ  
 トキ  
 ジョホール州、パト  
 ジョバハトニ鑛山  
 日石本獨業占  
 沙原商會  
 推定二五萬噸  
 可採一〇萬噸  
 壽命三—八年  
 一、三六噸  
 七、九三噸  
 八、三三噸  
 三、三三噸  
 全部日本向。

マンガン  
 非聯邦  
 ケランタン州二鑛山  
 トレンガヌ州  
 日石本獨業占  
 日本鑛業  
 壽命三—四年  
 三、五噸  
 三、九四噸  
 三、三三噸  
 三、三三噸  
 全部日本向。

イルメナ  
 西部産錫地帯。  
 錫會社副業  
 錫鑛石の選鑛  
 ング洋たるアマ  
 ングより抽出  
 一、〇九噸  
 一、四八噸  
 一、〇九噸  
 三、三三噸  
 年主に英本國向

錫鑛州別生産高 (單位噸)

聯邦州	一九三一年	一九三二年	聯邦州	一九三七年	一九三八年	一九三九年
	五、二五〇	二七、〇九一	非聯邦州	一、三七七	一、二八一	一、三三七
			海峽植民地	一五	三六	二八、四〇八
			計	五二、六四二	二八、四〇八	

錫鑛及精鍊錫生産高 (單位噸)

錫鑛	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
精鍊錫	二二、八二五	三六、三八五	四四、三六六	六四、七一九	七五、三九四	四一、〇七七	五二、二三二
錫鑛	八八一	一、三五二	一、五三三	二、〇二九	二、〇七六	二、〇五七	二、五六九
精鍊錫	五四	四九	五一	五八	七二	一一三	二一八
錫鑛及精鍊錫	二三、七六〇	三七、七八六	四五、九五五	六六、八〇六	七七、五四二	四三、二四七	五五、〇一九
錫鑛及精鍊錫	八五、〇〇〇	八五、〇〇〇	八五、〇〇〇	八五、〇〇〇	八五、〇〇〇	八五、〇〇〇	八五、〇〇〇

錫鑛輸入先 (單位噸)

錫鑛輸入先	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
泰國	一七、六二七	二二、二九五	一八、九三〇	二二、九六一
暹羅	四、二一三	四、三〇四	四、四四四	五、〇六三
其他	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
其他	一七、六二七	二二、二九五	一八、九三〇	二二、九六一
其他	四、二一三	四、三〇四	四、四四四	五、〇六三
其他	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
其他	一七、六二七	二二、二九五	一八、九三〇	二二、九六一
其他	四、二一三	四、三〇四	四、四四四	五、〇六三

品名	一九三七年	一九三八年	一九三九年
精錬錫	一、〇〇一	二、〇二二	八二、〇八九
錫原	四一、六二四	五六、三七七	一五八、三三〇
鐵	一〇	一	一、一五六
マンガン	四、二一五	一一五	九、一五七
燐酸石灰	一	一	三、一五
灰重石	七六	八九	二、二四四
ウオルフラム	六、一八、一二三	六、三二五	二、二四四
石炭	七〇	三	五五〇
アマン	七〇	三	五七〇
陶地	一、四〇七	三	三六
金	一、四〇七	三	四、七〇八

鑛産物輸出入高 (一九三九年)

品名	一九三七年	一九三八年	一九三九年
精錬錫	六二〇、〇〇〇	九九一、一九	四九、二二三
錫原	五一五、六九九	九〇五、三一六	一、六六〇、三四二
鐵	：	：	一、五三九
マンガン	：	：	一、五八〇、九一五
燐酸石灰	：	：	一、五三二
灰重石	：	：	一、九四五、〇〇〇
ウオルフラム	：	：	一、九四五
石炭	：	：	：
アマン	：	：	：
陶地	：	：	：
金	：	：	：

品名	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年
佛印	二、三七三	二、四四三	二、五九二	二、一七六
計(其他共)	二六、九三八	三一、一六九	二七、七六五	四一、六二四
錫輸出	：	：	：	：
先	：	：	：	：
英國	五、五八九	七、三一九	四、二三〇	五六〇
米國	五九、一〇六	六四、四六二	三三、六五二	五六、七九六
歐洲大陸	一〇、七〇三	一〇、四七五	九、三六七	六、七二三
日本	三、一七九	五、一九二	六、一八七	八二、〇八九
計(其他共)	八三、四九二	九三、一〇六	六一、一八七	：

品名	一九三二年	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年
生	四八五、〇六七	四〇八、六三九	五七八、一八〇	五九四、八九二	五九〇、二八八
產	二〇三、一〇五	三三七、八三八	五五七、四六八	八一六、七四五	一、〇六四、二五九
高	六八八、一七二	七六六、四七七	一、一三五、六四八	一、四一一、六三七	一、六五四、五四七
輸出高(千噸)	六八八	七六六	一、一三五	一、四一一	一、六一二

燈	ガ	重	銅	金
油	ソ	油	地	地
油	リ	油	金	金
一五〇、一八八	四八八、八五二	四三	一、二一九	一、二一九
一五〇、一八八	四九、六三七	二	一、四〇七	一、四〇七
	一五、〇七九			
	三五六、七三六	六	一六〇	一六〇
	一一六、〇三一			
	三四、七二四	〇	二、二三二	二、二三二
	一一、八〇三		四、七〇八	四、七〇八

### 八、貿易

貿易總額 (單位 千海峽幣)

一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年	一九四〇年
出	出	出	出	出	出
五八三、九八七	六三八、七六七	九〇五、一〇五	五八一、五五四	七五〇、一九四	一一二八、一六九
入	入	入	入	入	入
四七八、九二四	五二二、九〇〇	六九八、四五二	五五九、四〇九	六二八、一四二	八三〇、二五五
出超	出超	出超	出超	出超	出超
一〇五、〇六三	一一五、八六八	二〇六、六五三	二二、一四五	一一二、〇五二	二九七、九一四

國別貿易額 (單位 千海峽幣)

英	米	蘭	泰	薩	英	薩	支	支	香	南	佛	日
國	國	國	國	洲	洲	洲	那	那	港	邦	印	本
一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年	一九四〇年	一九三五年	一九三六年	一九三七年	一九三八年	一九三九年	一九四〇年	一九三五年
出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
八二、〇三三	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六	八二、一〇六
入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七	一一三、九一七

佛 國	—	—	—	—
伊 太 利	—	—	—	—
總 額 (其他共)	八、五〇〇	七、〇二〇	一、二八、一六九	八、〇〇〇

品 目 別 輸 出 額 (單位 千海峽弗)

護 謨	一九三七年	一九三八年	一九三九年	一九四〇年
錫 (塊錠條)	四八四、六六二	二七二、九八〇	三七四、一四四	六三一、一六七
鐵 礦	一八九、七六九	九六、三三九	一五八、三二〇	二八四、二四八
石 油	七、一二五	七、三五七	九、一五七	九、一〇二
コ プ ラ	五五、九四三	五六、六五九	五四、三〇四	四四、二〇一
米 (支米)	二二、七九四	一二、四九四	一〇、四六八	六、三三六
米 (支米)	九、五八九	一三、四〇五	一〇、二六一	一〇、四九二
パインアップル糖詰	八、八二六	七、二六三	九、九二八	八、四三六
アレカナット (檳榔子實)	一〇、五七八	一〇、四四六	九、五二五	八、八七四
計 (其他共)	八九九、三四八	五八一、五五四	七五〇、一九四	一、二二八、一六九

\* ラテックス及パラ護謨

品 目 別 輸 入 (單位 千海峽弗)

護 謨	一九三七年	一九三八年	一九三九年	一九四〇年
石 油	一四三、四七九	七四、三三〇	一一三、〇八九	一八一、三八六
錫 礦	八八、一二九	八三、六六五	九〇、〇三三	八二、九四九
米 (支米)	四二、六三一	三〇、〇五八	五六、三七七	九六、八一六
米 (支米)	四七、八〇〇	五四、〇二九	五四、二九〇	六二、三八七
綿製品 (金糸類)	三〇、三一二	二五、九四〇	二二、四九一	三五、五四五
煙 草	一八、八五四	一七、八六九	一六、六四八	二二、三〇二
鐵鋼及同製品	二九、二〇八	二二、六七三	二一、三七六	三一、四六六
機 械 類	一七、三〇五	二一、〇二六	一八、一〇三	一四、三三二
砂 糖	九、〇三二	九、八五八	一一、八三一	一五、八九九
化學製品、染染料	一一、五四二	一一、一八九	一一、二七六	一七、二四五
煉 乳	一〇、〇三五	九、七四四	一〇、一六八	一一、三〇二
魚類 (含罐詰)	一〇、一九一	九、八七六	九、五三二	一一、九四二
自 動 車	一三、二九四	九、一五〇	八、九三三	九、七四五
計 (其他共)	六八六、二〇〇	五五九、四〇九	六二八、一四二	八三〇、二五四



# 目次

一 位置・面積	一六七
二 氣候	一六九
三 人口	一六九
四 財政	一七七
五 金融	一八〇
六 農業	一九一
七 林業	二〇三
八 水産業	二〇六
九 鑛業	二〇七
十 貿易	二二〇

## 一、位置・面積

比律賓群島は馬來群島の北東部を占め、北緯四度四十分より二十二度十分、東經百十六度四十分より百二十六度三十四分の間に散在する大小七千八百十三の島嶼より成り、海岸線は一八、四〇〇軒に及ぶ。

而して東は大平洋、西は南支那海を距て、亞細亞大陸に面し、北は百六十軒を距て、我臺灣と指呼の間に在り南はセレベス海を距て、ボルネオ及セレベスと相對峙する。全面積二十九萬六千二百九十四平方軒にして、その内ルソン島十萬五千七百八平方軒、ミンダナオ島九萬五千五百八十七平方軒を占め、兩島の面積は群島の約七〇%を占む。

主要島嶼及其面積を示せば次の如し。

ルソン	一〇五、七〇八	平方軒
ミンダナオ	九五、五八七	
サマール	一三、二七一	
ネグロス	一二、六九九	
パラワン	一一、六五五	
バナナ	一一、五二〇	
ミンドロ	九、八二六	



レ	イ	テ	.....	七、二四九
セ	ブ	ル	.....	四、三九〇
ボ	ホ	ル	.....	三、九七三
マ	ス	バ	.....	三、二五〇
テ	.....	.....	.....	一七、一六六
其他の島嶼	.....	.....	.....	二九六、二九四
總面積	.....	.....	.....	.....

一六八

諸外國よりマニラに至る日程

ニューヨークバナマ、ロスアンゼルス經由.....	四五日
同　　ハバナ、カリフォルニア、日本、支那經由.....	四七日
ロスアンゼルス、桑港、ハワイ、日本、支那經由.....	三〇日
桑港、ハワイ、日本、支那經由.....	二六日
バンクーバー、ハワイ、日本、支那經由.....	二二日
シヤトル、バンクーバー、ヴィクトリア、日本、支那經由.....	二一日
横濱、神戸、支那經由.....	一〇日
神戸、上海、香港經由.....	七日
上海、香港經由.....	五日
香港、マニラ直航.....	三六時間

シンガポール直航.....	四日
ナポリ.....	三〇日
マルセイユ.....	三四日
ニューヨーク　スエズ經由.....	六三日

二、氣候

過去二十ヶ年に於ける各地平均温度は二十六度にして、氣候の點よりすれば、酷暑の南洋と云ふ言葉は、比島にはあてはまらない。北部のルソン島に於ては、四、五月を以て眞夏とし、四月中の最高温度平均攝氏三六・四度一年中の最低度は十二月の十八度内外である。南部のミンダナオ島は更に一段と好條件に恵まれてゐる。但し比島は颱風圏にあり、ミンダナオ島を除いては一帶に颱風多く、湿度また一帶に高し。

三、人口

人口及人口密度

一九三九年一月一日現在の比島人口總數は一六、〇〇〇、三〇三人にして、一九三五年末に比し二、九〇〇、八九八人の増加をみて居り、人口密度に於ても、同年の四四・二〇人より五五人に増大して居る。



アグリバイ教徒	一、五七三、六〇八
マホメット教徒	六七七、九〇三
異教徒及不信者	六二六、〇〇八
基督新教徒	三七八、三六一
其他	六七、一五七
佛徒	四七、八五二
神徒	一三、六八二
不明	一二、三六八
合計	一六、〇〇〇、三〇三

一七二

在留邦人 (昭和十年十月一日現在調査)

一、總數	二一、四六八人 (南洋各地在留邦人の約五九%を占む。)			
二、在留本邦内地地域別、體性別人口				
地域別	總數	男	女	昭和九年との増減(△)
マニラ總領事館管内	七、四八四	五、二一二	二、二七二	四四八
ルソン島	六、二三八	四、二八六	一、九五二	五九五
マニラ	四、一三七	二、八二八	一、三〇九	六一
其他の地域	二、一〇一	一、四五八	六四三	五三四

パナイ、セブ、ネグロス、マスバテ、	一、二四六	九二六	三二〇	△	一四七
ミンドロ、パラワン及レイテ各島	一三、九八四	九、六一〇	四、三七四	△	四六二
ダバオ領事館管内	一三、九一八	九、五六四	四、三五四		四六一
ミンダナオ島	一三、五二八	九、二四九	四、二七九		四七〇
ダバオ州	七六	六四	一一	△	七
コタバト州	一七七	一三四	四三		五
サムボアンガ州	六五	五四	一一		二
オリエンタル・ミサミス州	一九	一七	二		二
オクシデンタル・ミサミス州	二九	二五	四	△	九
ラナオ州	五	五	一		
アグサン州	九	七	二		
ブキンドノ州	〇	九	一		
スリガオ州	六六	四六	二〇		二〇
スール州	二一、四六八	一四、八二二	六、六四六		九一〇
合計					

一七三

在留本邦内地人職業別人口

職業別	總數	人口
内地人本業者	.....	二一、四六八
農耕、園藝、畜産	.....	一一、五二五
同 労働者	.....	三、四〇七
同 労働者	.....	二、二四七
森林業、林産物業	.....	七一
同 労働者	.....	一九一
漁業、製鹽業	.....	一三八
同 労働者	.....	一、〇二六
採鑛冶金業	.....	二
同 労働者	.....	三
土石採取業	.....	一
窯業	.....	五
金屬工業	.....	五九

機械器具製造	.....	一九
化學工業	.....	六六
洗張、染色、洗濯業	.....	六一
紙工業	.....	二
皮革、骨、角、羽毛品類製造	.....	二一七
飲食料、嗜好品製造	.....	五七
被服、身廻品製造	.....	八三四
大工、左官、石工、ペンキ職	.....	一七
製版、印刷、製本	.....	四
瓦斯、電氣及天然力利用に關する業	.....	五
其他の工業	.....	一一〇
工場労働者	.....	五二七
物品販賣業	.....	七
貿易商(店員、社員を含まず)	.....	一、六四七
會社員、銀行員、店員、事務員	.....	七六
旅宿料理、貸席、藝妓、遊戯場興行場	.....	一〇
藝妓、娼妓、酌婦其他	.....	七五
理髮、髮結、浴場業	.....	.....

其他の商業	一〇
車馬業、自動車運轉手	一〇六
船舶従業者	九
運輸取扱業	四一
官公吏、雇傭員	一三
宗教関係者	一二
教育関係者	四六
醫務に關する業	六四
法務に關する業	一
新聞、雑誌記者、通信員、著述業	一三
畫家、彫刻家、音樂家、寫眞師	七六
其他の自由業	四一
其他の有業者	五
其他の労働者	七八
家事被傭人	一〇三
學生、練習生	一四
其他の無職業者、職業を申告せざる者	七五

一七六

内地人從屬者(家族)……………九、九五三  
 此の外同年朝鮮人四二、臺灣人三三三在住

### 四、財政

#### 國庫豫算

最近五ヶ年間の國庫豫算 (實行豫算)

	歳入	歳出
(1) 一九三七年	一一四、〇七六、七九一弗	五六、九四四、九八六弗
(2) 一九三八年	六五、七〇七、一四四弗	六九、六七一、八四八弗
(3) 一九三九年	七九、三〇〇、〇〇〇ペソ	七九、八〇〇、〇〇〇ペソ
(2) 一九三九—四〇年	九七、〇六二、〇〇〇ペソ	九一、五二〇、〇〇〇ペソ
(3) 一九四〇—四一年	九一、一七八、〇〇〇ペソ	八九、一四九、〇〇〇ペソ
備考 (1) 一九三七年分は米國政府よりの特別クレデット五五、五八九、六九一弗を含み、一九三八年分は一〇、二四三、二九〇弗のクレデットを含む		

- (2) 六月三十日を年度末とす
- (3) 概算
- (4) 一九三九—四〇年度に於ては、比律賓國立銀行より國庫への基金九、六二五、〇〇〇ペソを含み、一九四〇—一九四一年は同じく三、五〇〇、〇〇〇ペソを含む。

國內稅徵收狀況

年度別收稅比較(一月—六月)

年度	收稅額	國民一人當	徵稅一ペソに付收稅費
一九三五年	四六、九七一、七七四・九三	三、二四四	四・一〇
一九三六年	五六、五九一、五九九・八九	三、八三四	一・二六
一九三七年	七三、三五四、八九六・六〇	四、八七二	一・三二
一九三八年	六六、三〇一、八一〇・六一	四、三四五	一・七七
一九三九年	三八、二一九、二一八・六二	二、三九一	一・五三

徵稅額比較(一月—六月)

種目	一九三八年	一九三九年	増減%
國內品消費稅	四、三四八、六七四・二三	四、四五一、三四三・〇四	二・三六

種目	一九三八年	一九三九年	増減%
輸入品消費稅	八、一五八、四九一・八九	八、七一九、七二一・三七	六・八八
消費稅合計	一二、五〇七、一六六・一二	一三、一七一、〇六四・四一	五・三一
營業稅	一一、六〇二、二三三・三五	一一、五三五、一一一・八〇	(-)〇・五八
人頭稅	三六、五九七・七〇	六二三・〇〇	(-)九八・三〇
特許稅	二五九、九五六・〇九	三一二、八四一・九八	二〇・三四
所得稅	七、七二三、四七四・九〇	一〇、一三一、三九七・七九	三一・一八
印紙稅	四五三、二〇九・九五	五二三、五一八・八七	一五・五一
相續稅	三六二、八三七・一七	三九四、六三八・二七	八・七六
以上合計	三二、九四五、四七七・二八	三六、〇六九、一九六・一二	九・四八
其他	二、二四三、九一〇・七五	二、一五〇、〇二二・五〇	(-)四一・八三
總計	三五、一八九、三八八・〇三	三八、二一九、二一八・六二	八・六一
椰子消費稅戻金	二、五三〇、一七四・八〇	二五、五五二、四九三・二六	九九・九一

二、公債現在高(各年末)

年度	總額	償還準備金	一人當り
一九三一年	一八七、三〇四、〇〇〇	一一五、八七四、〇七九	九・三三
一九三二年	一七三、〇八七、〇〇〇	一一〇、〇三七、三九一	八・七四
		一七九	

一九三三年	一七四、三六四、七〇〇	九二、六七七、一二五	七・二一
一九三四年	九九、四七〇、五五八		
一九三五年	△ 九五、〇七六、七九八		
一九三八年	○ 七四、四六八、五〇〇弗	三三、八〇八、五七五弗	

(註) △一九三五年十一月十四日現在、○地方債、市債をも含む。

## 五、金 融

### 通貨制度

- 一、本位制度 金爲替本位
- 一、貨幣單位 1ペソ 金純分九〇〇分の二・九グレーション 米通貨五十仙
- 一、通貨の種類
  - (1) 財務局兌換券 1ペソ、2ペソ、5ペソ、10ペソ、20ペソ、50ペソ、100ペソ、500ペソ
  - (2) 銀行 券 1ペソ、2ペソ、5ペソ、10ペソ、20ペソ、50ペソ、100ペソ、500ペソ
  - (3) 鑄造貨幣 10センチターポ、20センチターポ、50センチターポ、1ペソの各銀貨、1センチターポ銅貨、5センチターポ白銅貨。
- 一、通貨流通高 (一九三九年) 1億八千八百萬ペソ、一人當り十二ペソ餘

### 金融機關

#### A、銀行

- 總數 一五行 (一九三九年)
- (一) 比律賓國立銀行 (The Philippine National Bank)  
發券銀行 資本金壹千萬ペソ 拂込済、本店マニラ
  - (二) 比律賓島銀行 (The Bank of the Philippine Island)  
資本金壹千萬ペソ、六百七十五萬ペソ 拂込済 (本店マニラ)
  - (三) ビーブルス信託會社 (Peoples Bank & Trust Co.)  
資本金百萬ペソ 拂込済 本店マニラ
  - (四) モンテ・デ・ピエダッド貯蓄銀行 (Monte de Piedad & Savings Bank of Manila)  
資本金百萬ペソ 拂込済 本店マニラ
  - (五) 中興銀行 (The China Banking Corporation)  
資本金壹千萬ペソ、五百七十一萬三千ペソ 拂込済
  - (六) 比律賓商業銀行 (The Philippine Bank of Commerce)  
資本金二百萬ペソ、五十萬ペソ 拂込済 本店マニラ
  - (七) コンモンウェルス貯蓄銀行 (Savings Bank of the Commonwealth) 本店マニラ
  - (八) 農工銀行 (The Agricultural and Industrial Bank)

- (九) 資本金一億五千萬ペソ、拂込二千五百萬ペソ 本店マニラ  
比律賓交通銀行 (Philippine Bank of Communication)  
資本金二百萬ペソ、拂込済 本店マニラ
- (一〇) 横濱正金銀行  
臺灣銀行
- (一一) チャータード銀行 (The Chartered Bank of India, Australia & China)  
本店ロンドン
- (一二) 香港上海銀行 (Hongkong Shanghai Banking Corporation)  
本店香港
- (一四) ナショナル・シティ銀行 (The National City Bank of New York)  
本店紐育
- (一五) 蘭印商業銀行 (Nederlandsch Indische Handelsbank, N. V.)  
本店アムステルダム

B、建築及金融會社

- (一) マニラ建築及金融會社 (Manila Building & Loan Association)
- (二) エル・オガル・フイリッピン建築及金融會社 (E/Hogar Philippine Sociedad Mutura de Construccion Y Costamos)

- (三) ラ・サルヴァシオン (La Salvacion, Societed Mutura de Construccion Y Costamos)
- (四) ラ・ウルバナ (La Urbana, Societed Mutura de Construccion Y Costamos)
- (五) ラ・プレビソラ・フイリッピン (La Previsora Filipina)
- (六) セブ建築及金融會社 (Cebu Mutual Building and Loan Association)
- (七) ヘルパー建築及金融會社 (The Helper Mutual Building & Loan Association)
- (八) サンボアンガ建築及金融會社 (Sambonga Mutual Building & Loan Association)
- (九) ラ・プロテクション會社 (La Protection Inc.)

保險事業 (一九三九年未現在)

保險會社數

國內保險會社..... 一八社 ●  
 外國人 ..... 八〇社

契約高

生命保險契約高..... 二億ペソ  
 火災・海上其他 ..... 十二億三千八百萬餘ペソ



一、生命保険契約最近五ヶ年間の統計

年 度	契 約	契 約 高
一九三五年	二七、六七四、〇三八	一四八、九七四、〇〇二
一九三六年	二九、六三〇、三二一	一五七、八三六、九七一
一九三七年	三三、四〇五、二五六	一七〇、〇八六、四九七
一九三八年	三七、八七一、〇九二	一八三、二七一、六七四
一九三九年	四三、六八九、八七五	二〇一、〇〇〇、〇八五

二、其他保険事業契約高 (單位 千ペソ)

年 度	火災保險	海上保險	其他保險	計
一九三五年	一、一六七、二三八	一九六、三五九	三二六、一一八	二、六八九、七一六
一九三六年	八〇六、四九八	三三五、八一五	一三九、八八一	一、二八二、一二四
一九三七年	五四五、三五七	三七〇、一六九	一五四、二六七	一、〇六九、七九三
一九三八年	五一九、四五〇	三五五、七〇四	一六〇、四六八	一、〇三五、六二二
一九三九年	六一七、五二四	四四二、八一	一七八、二一一	一、二三八、五四六

比島各國人投資額 (政府投資ヲ除ク)

種 別	總 額	比島人	米 人	支那人	英 人	西班牙人	日本人	其他
土地	三六七、五八	二六六、四三四	一一、〇一四	三、七六七	—	一八、〇八九	—	四三、三三〇
銀行資本	二四、六〇一	一、〇一一	—	—	—	—	—	三、三六〇
公 債	一一〇、三九九	九三	—	—	—	—	—	一、四九八
製造工業	二四、三六〇	四、四四〇	三、五四四	一四、九八八	四、一八	二四、〇七三	—	一九、三九七
店 舗	八三、七〇八	六二二	三〇、四八七	五〇、一〇一	二、一八	九	—	三三
農 業	五五、八七七	五三、三三三	一〇、六六六	三三	—	七、三九	—	七、八
鑛 山	三、九三五	六四七	二、六九九	二、二	三、七〇	八七	—	二六
山林及製材	二、四六四	二四八	六、五〇〇	五、三三八	八八	七	—	—
漁 業	五、五〇〇	四、〇〇〇	—	—	—	—	—	一、五〇〇
其ノ他	七、六九五	一六、七八	四、一九	七、〇一〇	四、九三三	三、一〇〇	—	二、三三八
總 計	一、四〇、七四〇	三、七、三五四	二、五、七七一	一〇、九三九	二、六三九	五、八三七	—	三、三三三
國籍別總計ノ總額	—	六三、七〇	一八、三三	七、七五	一、八七	四、〇〇	〇、三三	五、〇九
ニ對スル百分比	—	—	—	—	—	—	—	—

(米陸軍群島局調査一九三二・一・二訂正) (單位千ペソ)

比島各國民月別投資額 (一九三九年) (單位千ベソ)

月別	比島人	米人	支那人	日本人	英人	其他
一月	二、四〇八	二四	二一〇	八	八	一
二月	七七	五	一	八	八	一
三月	二八七	二〇〇	四〇	一	一	一五
四月	七二六	四	二〇	一	一	七
五月	一、八一	四〇	一	一五	一	一
六月	一七〇	二二一	一	一	一	一
七月	八一四	四	六二	一	一	一
八月	六三〇	一二	二、四六	一	一	一
九月	三〇〇	四二〇	三三	一	一	五〇
十月	二七〇	一六二	八〇	五〇	一	一
十一月	一八一	二〇	一	一	一	一
十二月	四八九	一	一	一	一	一
合計	八、一六三	一、二一一	二、五九一	七五	八	七五

比島産業投資狀況 (一九三九年)

一、生産事業投資	四億四千二百萬ベソ	(中邦人投資高三千萬乃至六千萬ベソ)
砂糖業	三億七千六百萬ベソ	
麻業	四千二百萬ベソ	
煙草業	三千萬ベソ	
木材業	八百萬ベソ	
刺繡業	十四億二千八百萬ベソ	
合計	二億七千萬ベソ	(中邦人投資高二千萬ベソ内外、支那人投資高一億一千百餘萬ベソ全商業投資の四割二分を占む)
二、商業投資	一億五千六百萬ベソ	
三、鑛業投資	壹千二百萬ベソ	(中支那人投資高二百六十萬ベソ)
四、株式會社投資高		

比島各國民商業投資額 (一九三五年、單位百萬ベソ)

國別	金額	%
支那人	一一・二	四二
比島人	七五・六	二九
合計	一八七	

米 222.8  
 日 20.6  
 其 1.3  
 他 1.0  
 合 264.2

(Philippine Yearbook, 1939)

各州別、各個人別商業投資状況 (一九三七年度末) (単位ペソ)

州別	比島人	支那人	日本人	其他	合計
アブララ州	9,300	1,400	—	3,600	14,300
アグサ州	100,000	500,000	10,000	500	610,500
アルバイ州	11,000,000	1,900,000	100,000	1,100,000	5,500,000
アンテイケ州	5,200	3,500,000	1,000	3,000	808,100
バタアーン州	2,200,000	—	10,000	10,000	2,210,000
バタネス州	80,000	—	—	—	80,000
バタンガス州	1,250,000	5,500,000	1,000	50,000	6,751,000
ボホール州	8,100	8,000	5,000	—	21,100
ブラカ州	8,000,000	1,000,000	—	1,000,000	9,000,000
ブキド州	2,900,000	3,000	200	1,000	2,903,200

一八八

州別	比島人	支那人	日本人	其他	合計
カガヤン州	3,600,000	6,000,000	8,000	1,800,000	11,408,000
カビテ州	1,200,000	2,100,000	2,000	2,000	3,304,000
セブ州	2,800,000	1,200,000	1,000	2,000	4,003,000
コタバト州	1,100,000	11,000,000	1,000,000	40,000	12,240,000
ダバオ州	2,000,000	4,000,000	10,000	5,000,000	11,015,000
北イロコス州	1,800,000	1,000,000	10,000	2,000	2,812,000
南イロコス州	2,100,000	1,000,000	40,000	80,000	3,120,000
イロイロ州	2,100,000	1,000,000	100,000	2,000	3,102,000
イサベラ州	2,000,000	2,000,000	2,000	3,000,000	6,007,000
ラグナ州	3,000,000	2,000,000	100,000	1,000,000	6,000,000
ラウニオン州	1,200,000	1,200,000	—	2,000	2,402,000
レニテ州	2,800,000	2,000,000	20,000	2,000	4,822,000
マリニラ市	1,200,000	1,200,000	3,000	8,000,000	10,403,000
マニラ州	2,000,000	2,000,000	1,000	—	4,001,000
マサバテ州	1,800,000	2,000,000	2,000	1,000,000	3,802,000
山嶽州	2,000,000	2,000,000	2,000	1,000,000	4,004,000

一八九

サマボアンガ州	101,000	366,000	111,275,635	210,685,133	5,788,180	3,949,980
サムバレス州	124,134	310,323	1,621,124	2,331,301	15,000	3,118,953
タヤバス州	1,080,188	1,621,124	1,621,124	1,621,124	1,621,124	3,118,953
タルラク州	1,182,000	1,621,124	1,621,124	1,621,124	1,621,124	3,118,953
スリガオ州	1,428,800	2,202,200	2,202,200	2,202,200	2,202,200	3,118,953
スル州	100,000	3,000,001	3,000,001	3,000,001	3,000,001	3,118,953
ソルソゴン州	3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,118,953
ロムロン州	1,800,100	1,181,100	1,181,100	1,181,100	1,181,100	3,118,953
リサール州	2,828,120	1,243,920	1,243,920	1,243,920	1,243,920	3,118,953
パンガシナン州	1,336,324	2,275,085	2,275,085	2,275,085	2,275,085	3,118,953
パムパンガ州	2,331,040	829,800	829,800	829,800	829,800	3,118,953
パラワン州	2,600,000	831,000	831,000	831,000	831,000	3,118,953
東ネグロス州	1,217,200	627,124	627,124	627,124	627,124	3,118,953
西ネグロス州	3,155,200	2,226,223	2,226,223	2,226,223	2,226,223	3,118,953
東ミサミス州	2,670,000	1,880,100	1,880,100	1,880,100	1,880,100	3,118,953
西ミサミス州	2,828,120	3,211,529	3,211,529	3,211,529	3,211,529	3,118,953
ヌエバ、エシハ州	5,820,000	1,520,800,000	1,520,800,000	1,520,800,000	1,520,800,000	3,118,953
計	57,820,000	111,275,635	111,275,635	111,275,635	111,275,635	3,118,953

### 六、農業

#### 比島主要農産物

品目	一九三八年		一九三七年	
	金額 (千ペソ)	数量 (千カバン)	金額 (千ペソ)	数量 (千カバン)
パライ(粳米)	2,250,433	55,282	2,050,555	55,016
玉蜀黍	1,940,800	8,722	1,729,533	7,262
甘蔗	2,335,529	—	2,262,626	—
椰子	92,124	3,800,100千個	83,324	2,923,820千個
椰子油(家内製造)	2,331,040	1,000千擔	2,331,040	1,000千擔
椰子油(家内製造)	2,331,040	1,000千擔	2,331,040	1,000千擔
乾燥椰子實	10,221	5,703千個	11,221	4,706千個
其他	4,623	2,623千立	3,823	2,006千立
マニラ麻	3,273	2,202千擔	3,273	2,202千擔
耕作面積	—	—	—	—
耕作面積	—	—	—	—